

▼表3-1-1樹木の植栽、花壇づくり等の事業及び支援制度

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	生垣づくり助成	個人や事業所で行う生け垣づくりの費用を助成。生け垣づくりのためのブロック塀等の撤去費用についても助成。市街化区域内に限る。
	花壇づくり助成	町内会、老人クラブ、子供会等が地域活動として花壇をつくり、維持管理する費用を助成。
	緑化木植栽助成	公共的な場所に町内会、老人クラブ等の団体が自らの労力で植栽する植栽材料費を助成。
	花いっぱいまちづくり助成	商店街が道路や広場等に設置する花壇やプランターの設置・管理費を助成。
	保存樹木等管理費助成	保存樹木・保存樹木の枯損防止や非常災害時の応急措置の費用を助成。
	建築物緑化助成	建築物の屋上、ベランダ、壁面の緑化費用を助成。緑化重点地区内及び同区域隣接地に限る。
	公開空地緑化助成	建築基準法の総合設計制度による公開空地の緑化費用を助成。ただし、一定の要件を満たし、緑化重点地区及び同区域隣接地に限る。
	街かど緑化助成	個人や事業者が、道路から容易に視認できる場所を緑化する際の植栽費用を助成。緑化重点地域内及び同区域隣接地に限る。
	記念樹交付	人生の節目となる誕生や結婚、賀寿、住宅の新築などの喜びを記念して記念樹を交付。
石巻市	花いっぱい運動	緑豊かな美しいまちづくりを推進するため、毎年各団体に対し、市が花の苗木を配布している。
	石巻市企業誘致条例に基づく緑化推進助成金	敷地面積3,000㎡以上の指定企業者が、営業開始日から5年以内に当該敷地面積の10%以上を緑化した場合に、1回に限り緑化に要した経費の30%相当額(500万円が限度)を緑化推進助成金として交付する。
塩竈市	塩竈市花いっぱいまちづくりの助成交付要領	住民参加による、緑ゆたかな花いっぱいのまちづくり推進と、都市緑化の向上を目的とする花木植栽事業に要する経費について、当該事業を行おうとする市内の団体に対し、予算の範囲内において助成を行う。(平成20年度実績 4団体)
気仙沼市	気仙沼市民憲章推進協議会花いっぱい運動	市民憲章の推進と実践のため、市内一円に花を植栽し、花と緑の美しいまちづくりを行う。
	気仙沼市企業立地奨励条例による緑化推進補助金(商工課)	1. 新たに事業所用地を取得し、3年以内に事業所の建設に着手したもの 2. 取得面積が3,000㎡以上であること 3. 取得後5年以内に取得面積の10%以上の緑化を行ったものに対し、緑化に要した経費に100分の30を乗じて得た額(限度額200万円)を補助
	地域緑化支援事業(緑化推進協議会(都市計画課))	緑の募金、家庭募金による交付金をもとに、自治会、商店街等が行う花壇づくり、花の植栽等の活動に対して助成。
	花のみち45植栽整備事業(都市計画課)	国道45号線気仙沼バイパスの未供用地を利用して花壇を整備し、住民の協力を得て花の植栽を行う。
	観光地緑化清掃運動	観光地の美化に努め、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。
白石市	全国植樹祭記念「白石市みどりの日」事業	「第48回全国植樹祭」の開催を契機に市民の森林や「緑と水」への関心は一段と高まり、それぞれの心に深く浸透している。この機運を継続すべく、「白石市みどりの日」を定めて、「市民一人ひとりがみどりを守り、育てる」という緑化思想の高揚と緑化の推進を図る。
	花とみどりの街づくり支援事業	広場、集会所、街路灯の市民の身近な緑化活動への支援事業を実施する。
	みどりの少年団による緑化木配布	「白石市みどりの日」事業の一環として緑化運動の啓蒙普及のため、こけしコンクール来場者に緑化木を配布する。
	緑のフェスティバル	緑化思想の高揚、啓発を図るため、白石市農業祭とともに開催する。
	40,000人市民の森づくり事業	市制施行50周年記念植樹の維持管理。
名取市	花いっぱい運動	ポイ捨てや不法投棄がされにくい快適な地域環境をつくるため、各団体等に花の種や苗等の購入費用を助成する。
角田市	21世紀の花木「つばき」普及推進事業	つばきを市の「21世紀の花木」として制定し、花であふれる美しいまち角田をアピールするため、転入世帯に苗木を配布する。
	角田市花のあるまちづくり運動	すばらしい角田を創る協議会において、花のまちづくり運動を推進しようとする各地区より推薦された花壇づくり団体に対し、種苗等購入の一部を助成するもの。また、年1回市内で自主的に花壇づくりをしている団体を対象に、コンクールを開催し表彰するもの。
多賀城市	多賀城市花のまちづくり事業補助金交付要綱	緑豊かな花のあるまちづくりを推進し、都市緑化の向上を目的とするため、市内の団体に対し、花き植栽事業に要する経費の一部を助成する。
	多賀城市生垣づくり事業補助金交付要綱	緑豊かなまちづくりを推進するために、都市緑化の向上に寄与することを目的とする民有地等における生垣づくり事業について、補助金を交付し、その事業を支援する。
岩沼市	花や木のまちづくり対策推進事業	市民が主役となった、花とみどりのまちづくりに対する支援制度。ボランティアに対し花苗の配布を行う。
登米市	花いっぱい運動	花や緑の育成を通じて、思いやりの心を育て、明るい社会づくりに向けて美しい町づくりを目指す。

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
栗原市	花いっぱい運動	・公共施設や幹線道路沿いの緑化運動。 ・各行政区に年1回花の苗を無料配布し、行政区内の花壇に植栽管理。
	コミュニティー緑化推進事業	平成13年度に細倉マイパーク内に整備した芝桜・松葉菊等の緑化スペースの維持管理
東松島市	花の里普及事業	緑豊かな美しいまちづくりを推進するため、花の苗を配布及び団体への花の苗購入のための補助金を出し、植えてもらう事業。市内の社会教育施設、公共施設、国道45号沿線及び幹線道路沿い、花壇等にサルビア、マリーゴールド等を植栽。
	東松島市緑化推進委員会活動事業	みどりの少年団体活動助成・各種団体への助成金制度
大崎市	花いっぱい運動	(古川地域)花であふれる美しい地域をめざした運動を実施。(松山地域)地域内の主要道路沿いに旧町花「コスモス」の植栽(古川地域、松山地域ともに地域公衛連主催)
	花いっぱい運動(三本木地域)	老人会のボランティアにより公共施設敷地等に花の苗を植栽
	花いっぱい運動(田尻地域)	田尻生活学校による田尻地域内公共施設等への花植栽を行う。
	「緑の基金」緑化推進助成事業	鳴子地域各地区の植栽活動に対し、助成を行う。
蔵王町	花いっぱい運動フラワーロード蔵王町	道路路肩、緑地帯にサルビア、マリーゴールドの植栽。プランターにはサルビア、マリーゴールド、ペゴニア、アゲラタム等の植栽をする。
七ヶ宿町	花いっぱい運動	老人クラブが中心となって、各地区(町内)にプランター植栽
大河原町	花いちめん運動	ラベンダーによるハーブの活用を目的とした団体への活動場所及びイベント支援
村田町	村田町みどりの農業少年団育成対策事業	本町児童の地域緑化等活動の取り組みの促進を図り、緑豊かな町づくりに資することを目的に補助金を交付
	花いっぱい運動	年2回(春・夏)に、各行政区等へ花の苗を配布
川崎町	花いっぱい運動	年2回(春・夏)に、各行政区等へ花の苗を配布
柴田町	柴田町緑化推進委員会環境緑化推進事業	みどりの少年団等への事業育成支援及び各種イベントにおける緑化木無料配布。町内新築者に対するキンモクセイの無料配布
丸森町	丸森町花のまちづくり推進事業	花木を植える会等の団体及び町内小中学校に対し、花苗を斡旋し、公共施設や駅周辺に植栽実施。花のまちづくり推進会議を町民主体で開催し、意見を取り入れながら花壇コンクール、町内生産花苗の斡旋等を実施。
	木と緑の町づくり支援事業	緑化推進活動等を実施している団体に対して、苗木、肥料等の経費の一部を助成。
亘理町	思いやりの心を育てる花と緑のまちづくり事業	住民参加のもと、町内の公共施設や幹線道路沿い等に花いっぱい運動を展開することで、美化意識を醸成し、うるおいのあるまちづくりの起点とする。
	結婚記念樹交付	人生の節目となる結婚を記念して、町花を記念樹として交付。
七ヶ浜町	花と緑のまちづくり推進事業	花と緑のある美しいまちづくりを目的に、各地区に花の苗の配布を行っている。
大和町	花いっぱい運動	大和IC前・公共施設及び大和町シンボルタワー敷地内に花を植栽するもの。
富谷町	富谷町緑化推進委員会緑化事業	公的な場所に植樹し、町の緑づくりを推進する。
	21世紀の田園文化創造基金事業	各行政区に対して花の苗を配布
	緑づくり事業	各行政区が樹木の植栽事業を企画した際に費用の一部を助成する。
大衡村	花いっぱい運動	地区集会所、バス停留所、道路脇花壇づくり・花代等支援
色麻町	「緑の募金」緑化推進事業	色麻町及び(社)宮城県緑化推進委員会の施策に呼应し緑化の推進等を図る。
加美町	花いっぱい運動	緑豊かな美しい町づくりを推進するために、各行政区、地域団体に対して花の苗を配布している。
美里町	「美里町美しい町づくり推進条例」に基づく植栽	美里町老人クラブ連合会による県道沿い花壇の植栽事業に苗を支給
	花いっぱい運動	美里町老人クラブ連合会(南郷地域)による南郷地区の花壇等の植栽に対し、種代、花代、肥料代を支給
女川町	「緑の募金」緑化推進事業	女川町及び(社)宮城県緑化推進委員会の施策に呼应し、緑化の推進等を図る。
本吉町	集落振興事業花壇設置補助金制度	花壇設置した行政区振興会に対する補助
	集落振興事業(地域花壇整備事業)	地域花壇整備事業
南三陸町	漁民の森作り事業	水源涵養や森林の広域的機能を高め、生活環境及び志津川湾の環境保全を図る。
	南三陸町花の植栽管理事業	ボランティア活動団体が実施する花の植栽事業に対し、経費の一部を補助する。
	つつじ記念植樹	歌津中学校みどりの少年団が、緑化活動の一環として、町花である「つつじ」を植樹するもの。
	南三陸町緑化推進委員緑化推進事業	主要道路緑地帯への緑化木の植栽、町内公共施設への緑化木の配布

▼表3-1-2 保存樹・保存樹林の指定に関する制度

【環境政策課】

市町村	制度等の名称	制度等の概要	H20年度実施状況
仙台市	「杜の都の環境をつくる条例」に基づく保存樹木・保存樹林	地域的美観風致を維持するため、保存することが必要な樹木等を指定し、保全を図る。	保存樹木 180件(185本) 保存樹林 9ヶ所
石巻市	石巻市文化財保護条例による市指定史跡名勝天然記念物の指定	市の区域内に存する文化財のうち、市にとって重要なものについて保存及び活用の必要があると認めるときは、市指定史跡名勝天然記念物に指定することができる。	平成20年度指定物件なし
白石市	白石市不伐の森条例	優れた自然環境を市民の永久財産として将来の世代へ継承することによって、森林愛護思想の高揚を図り、緑豊かなまちづくりに資する。	
	白石市文化財保護条例に基づく天然記念物の指定	市内に所在する樹木のうち、重要なものについて、その保存及び活用のため、必要な措置を講ずる。	市指定天然記念物6件(H20年度指定物件1件)
角田市	角田市文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	市の区域内に存在する文化財のうち、特に保存及び活用の必要があると認めるとき、市の文化財に指定することができる。	八幡神社の大杉、毘沙門堂の榎、妙立寺の大藤
多賀城市	多賀城市保存樹木所有者等報償金	平成9年度より多賀城市樹木の保存に関する要綱において指定された保存樹木の所有者に対し、常日頃の保全協力の一環として、1件につき9,000円の報償金を交付する。	9人に対し81,000円を交付
岩沼市	岩沼市文化財保護条例に基づく市指定史跡、名勝、天然記念物の指定	市の区域内に存在する文化財のうち、市にとって重要なものについて保存及び活用の必要性があると認められた場合、市指定文化財に指定することができる。	「二木の松」が名勝として指定
登米市	登米市指定有形文化財	登米市町文化財指定基準により、名勝の中の学術的価値の高い樹木等について、保存樹、保存樹林に指定し、保護を行っている。	6ヶ所 ①宇南のイチョウ②明耕院のエキ③音声寺のイイ④音声寺の一本杉⑤横山神社の杉並木⑥長谷寺の杉並木
	平筒沼いこいの森自然環境保全条例	登米市米山町の「平筒沼いこいの森」は、純林としてまとまった面積で生育するものとしては、県内唯一の原生状態に近いアカシデ自然林が確認されている。条例では、土地の改変や動物の捕獲殺傷、植物の採取損傷などを規制する条項を盛り込んだ他、地域内での喫煙やポイ捨て禁止などの条項も罰則付きで定めている。	制度設置の他、自然環境保全地域看板、樹木ネームプレート、森林内案内板を設置
栗原市	栗原市名木・古木の保存に関する要領	栗原市に存する名木・古木を指定することにより、それを後世に伝え、市の景観を保持する。	平成20年度指定物件無し
	「栗原市文化財保護条例」に基づく史跡名勝天然記念物の指定	記念物のうち重要なものを栗原市指定天然記念物に指定することができる。	平成20年度指定物件無し
	栗原市文化財特別保護規則	市の区域内にある「文化財(有形文化財、無形文化財、民族文化財及び史跡名勝天然記念物)」のうち特に保存すべきものを特別保存文化財として指定することができる。	平成20年度指定物件無し
村田町	村田町文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財で、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ町民の文化的向上に資することを目的とし、記念物のうち町にとって重要なものを町指定記念物に指定する。	4ヶ所 ①フジ・ケヤキ・イチョウ・シラカシ ②サクラ(金剛桜) ③ヤマモミジ ④浮島の植物群落
柴田町	柴田町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものを町指定文化財に指定する。	町指定天然記念物 ①富沢の一本カヤ②中名生のカヤ③大光寺のイチョウ④麴屋の夫婦ケヤキ
川崎町	川崎町文化財保護条例に基づく名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため、町指定文化財に指定する。	①地藏桜 ②阿古耶の松 ③常正寺の大銀杏
丸森町	丸森町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	記念物のうち、丸森町にとって重要なものを町指定記念物に指定することができる。所有者に管理謝金として1件5,000円を支給している。	笠松、老杉、大桑、ウバヒガン桜、丸森のイチョウ
亘理町	亘理町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、特に重要と認められるものを指定天然記念物に指定する。	称名寺のシイノキ

市町村	制度等の名称	制度等の概要	H20年度実施状況
松島町	松島町文化財保護条例	町の区域内に存するもののうち、町にとって重要なものについて文化財に指定することができる。	保存樹木 15件 保存樹林 1件
加美町	加美町千古の森条例	町民が永久に伐採することのない巨木の森を造成し、優れた大自然の景観を保全し、緑豊かなまちづくりを将来に継承する。	
	加美町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	記念物のうち、町にとって重要なものを指定天然記念物に指定する。	
涌谷町	涌谷町文化財保護条例による名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて保存及び活用の必要があると認めるとき、町指定名勝天然記念物に指定することができる。	杉、さいかち、いちよう等23本を天然記念物に指定している。
女川町	女川町文化財保護条例	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、保存及び活用の必要があるときは町指定文化財に指定することができる。	三十三観音の大杉、塚浜のタブノキ、塚浜のヒサカキ
南三陸町	南三陸町正鵠の森条例	豊かな緑を町民の財産として保存し、緑の大切さを広く提唱するとともに、自然環境を将来に継承するため「不伐の森」「二世紀の森」「一世紀の森」等を設定保存する。	
	南三陸町の「名木」指定	志津川の名木・巨木で地域の自然保護と景観のため必要な樹木を保存する。	





▼表3-1-3 土地の公有地化に関する制度

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要	
仙台市	「杜の都の環境をつくる条例」に基づく保存緑地	市街地周辺に残された民有地の緑を主体に、土地所有者の理解と協力を得て保存緑地を指定し、保全を図る。さらにこの保存緑地については、より良好な緑地として保全するため、緑地保全協定を締結した保存緑地に係る固定資産税、都市計画税などを免除するとともに、保存緑地指定交付金等交付要綱に基づき、協定を締結した土地所有者に対して、保存緑地指定交付金(10円/㎡・年)及び保存緑地保全協力援助金(30円/㎡・年)を交付している。	保存緑地指定箇所 46箇所 保存緑地面積 662.17ha 保存緑地指定交付金 17,263千円 保存緑地保全協力援助金 44,536千円

▼表3-1-4 各家庭の環境負荷の低減に向けた活動への支援制度等

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	家庭用電気式生ごみ処理器購入費補助	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、ごみの減量、リサイクルに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、購入費用を補助する。
	生ごみ堆肥化容器購入費補助	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、ごみの減量、リサイクルに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、購入費用を補助する。
	葛岡・今泉リサイクルプラザ運営事業	市民の廃棄物に対する関心や理解を深め、廃棄物の減量・再生利用及び適正処理についての市民意識の啓発を図ることを目的に、仙台市葛岡リサイクルプラザ及び仙台市今泉リサイクルプラザを開設している。(平成20年度来館者数:88,230名(H20までの累計来館者数:152万人))
	乾燥生ごみと野菜の交換	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、乾燥型の電気式生ごみ処理機で処理した生ごみと野菜の交換を、各区朝市で行っているほか、各区の環境事業所及び市内10ヶ所の市民センターにおいて朝市で使うことができる野菜交換券等との交換を行っている。(H20年度回収実績:9,109kg)
石巻市	石巻市発酵容器購入費補助制度	一般家庭で排出される生ごみの減量化対策として、EMボカシと発酵容器により、生ごみの自家再生利用の促進及び減量意識の高揚を図るため、発酵容器2個購入した場合、その1個分(上限額2,000円)を補助するものである。
	石巻市家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助制度	家庭から排出される生ごみの減量又は、堆肥化等による有効利用を図るとともに、市民のごみの減量化及び資源化に対する意識の高揚を図ることを目的とし、家庭用電気式生ごみ処理機を購入しようとする者に対し、購入費の二分の一(上限額25,000円)の額を補助するものである。
	石巻市生ごみ処理容器購入費補助制度	一般家庭で排出される生ごみの減量化対策として、生ごみ処理容器により、収集ごみ量の軽減及び減量意識の高揚を図るため、購入費の二分の一(上限額3,000円)の額を補助するものである。
	石巻市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	雑排水を浄化槽で処理することにより、河川などの水質汚濁防止を図り、快適で住みよい生活環境をつくるため、浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する。
塩竈市	浦戸地区浄化槽汚泥運搬費補助金制度	公共用水域の水質保全を図るため、離島の浦戸地区(下水道の処理区域外)において合併処理浄化槽を使用管理している者が維持管理に要した費用の一部を補助する。(平成20年度実績 34件)
気仙沼市	生ごみ処理機等購入補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理機等の購入に要する経費の一部を補助する。
白石市	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域と農村集落排水施設区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
名取市	生ごみ堆肥化容器購入費補助金交付事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ堆肥化容器を購入しようとする者に対し、購入費の一部を補助
角田市	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
多賀城市	生ごみ処理容器等購入費補助金交付制度	家庭等から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみ減量の推進と普及を図るため、生ごみ処理容器等を購入する市民に対し、補助金を交付している。
岩沼市	生ごみ処理容器等購入費補助金	家庭から排出される生ごみの減量化促進のため、生ごみ処理容器(コンポスト)または電気式生ごみ処理機の購入者に対して、購入金額の一部を補助。補助額は、購入金額の1/2で、生ごみ処理容器については1基につき3,000円、電気式については、1基につき30,000円を限度とする(生ごみ処理容器のみ1世帯2基まで補助)。
	浄化槽設置整備補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、浄化槽を設置する個人に対し、補助金を交付する。
登米市	生ごみ処理容器等購入補助金交付事業	収集ごみの軽減及び減量意識の高揚を図る容器等を購入し、容器等を有効利用したものに、補助金を交付する。
	ごみ集積所設置補助事業	環境美化意識の高揚と計画的なごみ収集を促進するため、ごみ集積所を設置する行政区に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。
栗原市	ごみ集積所設置補助金交付事業	ごみ集積所を設置することにより生活環境の整備を図り、さらには、ごみの減量化を推進するため、ごみ集積所の設置に要する総事業費の2/3の額とし、20万円を限度とし補助金を交付する。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
	排水設備設置工事費補助金交付要綱	生活排水による水質汚濁を防止するため、公共下水道事業並びに農業集落排水事業における排水設備の設置をする者に対し、補助金を交付する。



市町村名	制度等の名称	制度等の概要
東松島市	生ごみ処理容器等購入助成事業	生ごみ処理容器(コンポスト)又は電動生ごみ処理機の購入者に対して、購入金額の半額(処理容器は1基3,000円、電動生ごみ処理機は25,000円を限度とする)を補助するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農業、漁業集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
大崎市	家庭用生ごみ減量対策奨励補助金交付事業	家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理容器又は電気式生ごみ処理機を購入する者に対し、購入費用の一部を助成
蔵王町	生ごみ処理容器設置事業	家庭の生ごみを堆肥化し、ごみの減量化を促進するため、生ごみ処理装置の斡旋及び補助金を交付する。
七ヶ宿町	生ごみ処理容器購入費補助金交付事業	家庭から排出されるごみの減量化の一環として、生ごみ処理容器購入者に対し、補助金を交付する。
大河原町	生ごみ処理購入費補助事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理機を購入する者に対し、購入費の一部を補助する。
村田町	村田町生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機設置奨励事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化資源利用を目的とし、生ごみ処理容器(コンポスト)及び電気式生ごみ処理機購入費補助を行い、普及促進を図る。
柴田町	柴田町生ごみ処理容器設置補助金交付事業	一般家庭から排出される生ごみを有効利用し、ごみの減量化を図るため、EM式生ごみ堆肥化容器及び電気式生ごみ処理機購入者に対し補助金を交付する。
	柴田町浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域以外の地域において、住宅に合併浄化槽を設置しようとする者に対して、補助金を交付する。
川崎町	川崎町生ごみ処理容器設置補助事業	生ごみを堆肥化して資源化を図る。生ごみ処理容器購入者に対し補助金を交付
丸森町	生ごみ処理機等購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を図ることを目的に、処理機等を購入した住民へ費用の一部を補助
	住宅用太陽光発電システム導入助成事業	地球温暖化などの環境問題やエネルギー問題を地域として取り組み、水と緑の豊かな自然を生かした環境にやさしい町づくりをすすめるために、住宅に設置する太陽光発電設備について費用の一部を補助
亘理町	亘理町生ごみ処理容器購入補助金制度	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥としての資源化による再利用を図ることを目的として、処理容器等を購入及び設置する町住民に費用の一部を補助する。
	リサイクル情報バンク	町内の一般家庭において不要となった生活用品等の情報収集を行い、これを町民に紹介しその活用を図ることにより、資源の節約及び町民の消費生活の合理化に努め、ごみの減量化を促進する。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落配水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
山元町	山元町生ごみ処理容器設置推進事業	一般家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化推進と普及を図るため、山元町公衆衛生組合連合会が行う生ごみ処理容器共同購入事業に要する経費について補助金を交付
	不要品リサイクル掲示板 もったいない市	町内の一般家庭で不要になった生活用品等の情報を受け付け、広報及び町のホームページに掲載し、希望者に譲渡することで、ごみの減量化を促進する。
松島町	松島町合併処理浄化槽設置整備事業補助金	生活排水等による公共用水域の水質汚濁を防止するため公共下水道計画区域外の地域で合併処理浄化槽を設置する者に対して補助金を交付する
七ヶ浜町	七ヶ浜町生ごみ処理容器等購入費補助事業	家庭から排出される生ごみの減量を目的に、生ごみを堆肥化する処理容器等の購入費を補助する。 生ごみ処理容器 上限3,000円一世帯2基まで 電気式生ごみ処理機 上限25,000円 購入額の1/2
	EMボカシのつくり方・使い方講習会	家庭でできる資源循環である生ごみの堆肥化を推進するために、EM技術の普及を目的とした講習会を開催した。
利府町	利府町生ごみ処理容器等購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化等を促進するため、屋内設置型生ごみ処理容器及び家庭用電気式生ごみ処理機を購入する住民に対し、その購入費の一部を補助する。
	利府町合併処理浄化槽設置整備(又は維持管理)補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、合併浄化槽を設置(維持管理)する個人に対し、補助金を交付する。
大和町	家庭用生ごみ処理機購入費補助制度	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化等による有効活用を図るため、一般家庭用生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対し補助金を交付 一般家庭用生ごみ処理容器 一基当たり2,000円(一世帯2基まで) 電気式生ごみ処理機 購入費の1/2 20,000円
大郷町	大郷町生ごみ処理機購入補助事業	生ごみ処理機購入に対する補助。

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
富谷町	富谷町生ごみ処理容器設置及び電気式生ごみ処理機設置奨励補助事業	生ごみの減量化及び堆肥化としての資源化を図るため、町の斡旋する生ごみ処理容器を設置する者及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付
大衡村	生ごみ処理機購入補助金	生ごみの肥料化により生ごみの減量化を図り、資源化をすすめる。処理機購入補助金を交付
加美町	生ごみ処理容器設置奨励事業及び家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化等による有効活用を図るため、屋内生ごみ処理容器を設置する者及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付する。 屋内生ごみ処理容器 上限2,400円 一世帯1基 家庭用生ごみ処理機 購入費の1/2 上限25,000円
	浄化槽整備事業	生活排水等による公共用水の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に対して補助金を交付する。H20年度設置 64基
	住宅用太陽光発電システム導入助成事業	町内に居住し、または居住する目的で住宅を所有または建築する方で、住宅用太陽光発電システムを設置する方であって、電力会社と電灯契約を締結する方を対象に、1km当たり5万円(限度額20万円)を助成する。H20年度実績 8件
	クリーンエネルギー自動車(ハイブリット車)バッテリー交換時費用助成事業	自己所有の(法人及び個人含む)のクリーンエネルギー自動車(ハイブリット車)のバッテリーを交換した町内在住の方を対象に、当該交換時にかかる費用の1割を限度に助成する。H20年度実績 0件
涌谷町	生ごみ処理機購入助成金	生ごみ処理機(電動のみ)を設置するものに対し、購入費の1/2(上限20,000円)の助成金を交付。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域と農業集落排水施設区域以外の地域に、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付。
美里町	美里町生ごみ処理容器等購入費補助金	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化等による有効活用を図るため、家庭用生ごみ処理機を購入した者に対し補助金を交付 家庭用生ごみ処理機 購入費の1/2 上限30,000円
女川町	女川町生ごみ処理容器設置奨励事業	コンポスト及び電気式生ごみ処理機を購入する世帯及び事業所に対し補助金を交付
	女川町合併処理浄化槽設置整備事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、公共衛生の向上と生活環境の保全を図るため、公共下水道事業計画区域と農業集落排水施設区域以外の地域に合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
本吉町	本吉町生活排水処理実施計画	合併処理浄化槽設置整備の普及、促進
南三陸町	南三陸町生ごみ処理機設置補助事業	家庭用生ごみ処理機購入者に対し補助金を交付する。
	南三陸町浄化槽設置事業費補助	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽等の設置に要する経費を予算の範囲内において補助するもの。

▼表3-1-5 地域ぐるみでの環境負荷の低減に向けた活動への支援制度等

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	仙台市集団資源回収奨励金交付事業	仙台市に集団資源回収の実施団体として登録した団体に対し、体制づくりや育成強化を側面から支援する目的で、昭和50年度から奨励金を交付している。平成20年度から補助を拡充した。
	クリーン仙台推進員	ごみ減量・リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取り組みを促進するため、クリーン仙台推進員を委嘱し、推進員を対象とした学習会や施設見学会の開催、仙台メビウス通信の発行等を通じ、地域における活動を支援している。
	環境施設見学バスの運行	環境についての啓発を図り、ごみ減量・リサイクルの実践活動を促すため、昭和48年度から町内会などの団体を対象に「環境施設を見る会」を開催し、祝日を除く月曜日から金曜日まで専用の見学バスを運行している。
	食器洗浄車貸出事業	イベントでのごみの減量とリユースの推進を図るため、リユース食器180セットと食器洗浄機を搭載した食器洗浄車「ワケルモービル」の貸出を行うもの。
	集団資源回収保管庫の貸与事業	集団資源回収を推進するため、実施団体に対し、地域住民が資源物を随時持ち込むことのできる保管庫を貸与する。(平成20年度末までに累計105基設置)
石巻市	市内清掃奉仕活動	環境美化推進事業計画に基づきクリーン・グリーン運動を積極的に推進しているが、その一環として、清掃奉仕活動を行う団体に対し、ごみ袋の支給等を行っている。
	再生資源集団回収報奨金交付事業	集団資源回収を自主的に実施している子供会、町内会等の団体及び回収業者に対し、補助金を交付している。 補助金 団体3円/kg、回収業者1円/kg
気仙沼市	資源化リサイクル奨励金交付事業	廃棄物の発生抑制や減量化を図るため、資源化物を回収して資源回収業者に売却した市内の団体にリサイクル奨励金を交付する。
白石市	まちをきれいにリサイクル運動報奨金交付事業	登録した地域組織団体の集団回収に対して報償金を交付
	ごみ集積所設置費補助金交付事業	ごみ集積所に集塵箱を設置する自治会に対し、予算の範囲内で補助金を交付。 (平成20年度実施状況 補助基数16)
	しろいしサンキューロード・プログラム	ボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業に、サンキューロードサポーターとして市管理道路の一定区間の定期的な清掃や緑化活動を行ってもらい、市では活動区内に、サポーター名を記した「表示板」を設置し、社会貢献をアピールする。 平成20年度末まで8団体登録(平成20年度新規は2団体)
名取市	リサイクル活動推進事業奨励金	地域住民団体が自主的に実施する有効資源回収事業に対し奨励金を交付
多賀城市	集団資源回収	平成7年度に資源回収連絡協議会を設立し、活動補助金を交付している。協議会により、加盟団体に資源回収のための情報を提供するとともに資源回収に必要な物品の貸し出し及び活動回数に応じて奨励金を交付している。
岩沼市	リサイクル運動報奨金	ごみの減量化、資源化、再利用化対策として、各種団体が回収する資源物に対して補助、1kg当たり3円を報奨金として交付している。
	ゆずりあい事業	広報紙上に市民が不要になった物、欲しい物の情報を掲載し、リサイクルの推進を図る。
登米市	資源ごみ回収報償金交付事業	家庭から排出される一般廃棄物から資源ごみの回収を計画的に実施した団体に対して報奨金を交付。
	市内一斉清掃事業	環境美化意識の高揚を図り、豊かな自然と美しい環境を維持し、安全で快適な住みよい生活環境を確保する。
栗原市	廃棄物減量等及び環境美化推進員委嘱制度	ごみ減量、リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取組を進めるため、環境美化推進員を委嘱し地域での活動を支援。
東松島市	廃品回収団体及び廃品回収業者奨励金交付事業	資源ごみの集団回収団体に対し、重量に応じて奨励金を交付。
	ごみ集積所設置補助金	環境美化意識の高揚と計画的なごみ収集を促進するため、ごみ集積所を設置する行政区に対し、予算の範囲内で補助金を交付。
	市内一斉清掃	環境美化意識の高揚を図り、豊かな自然と美しい環境を維持し、安全で快適な住みよい生活環境を確保する。
大崎市	集団資源回収奨励金交付事業	資源回収を自主的に実施する団体に対し、補助金を交付。補助金2円/kg
	環境美化推進員(古川地域)	ごみ減量・リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取組を進めるため、環境美化推進員を委嘱し、地域での活動を支援(平成21年度より制度廃止)

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
蔵王町	資源回収事業奨励金	ごみの減量化とリサイクル運動を促進するため、新聞、雑誌、ダンボール、衣類、雑紙等を回収し、その量に応じて各行政区に奨励金を交付する。
	ごみ集積所設置事業	ごみ集積所を設置する行政区に対し補助する。
大河原町	集団資源回収実施団体補助事業	地域組織団体が行う資源の集団回収に対して、予算の範囲内で補助金を交付し、ごみの減量と資源の有効利用を図ることにより、資源の節約及び町民の自主活動の推進に努める。
	ごみ集積箱設置事業補助金	快適で良好な生活環境の形成・地域の活性化を図るため、ごみ集積箱設置に対し補助金を交付する。
村田町	21世紀の田園文化創造基金事業	緑豊かで活力ある田園形成のための地域活動の強化、支援を固めるため地方自治法第241条第1項に基づき設置。
柴田町	柴田町リサイクル活動奨励金交付事業	町内の地域組織団体が自主的に実践する有価物の集団回収を通して行うリサイクル活動に対し、予算の範囲内で奨励金を交付する。2円/kg
川崎町	ごみ減量化啓蒙活動事業	ごみ分別指導員により、行政区及び班単位並びに各ごみ集積所において、ごみの分別の徹底などの啓蒙活動を実施し、ごみの減量化、リサイクルの促進を図る。
丸森町	環境活動推進モデル事業	モデル地区を指定し、地域をあげて取り組むごみの減量化活動・リサイクル運動・環境美化活動等の活動資金の一部を補助する。
亘理町	ごみ集積所建設事業補助金	衛生的なごみの集積所を建設し、ごみの飛散を防止すると共に生活環境の保全及び環境美化に努める。
	リサイクル奨励金交付制度	資源ごみの回収を促進し、資源としての再利用可能な物資の回収が団体により行われることを推進するために、実施団体並びに登録者にリサイクル奨励金を交付する。
山元町	ごみ集積所改修事業補助金	行政区に設置してあるごみ集積所の維持管理費に対し、補助金を交付する。
	快適なまちづくりリサイクル運動奨励金	町内の各種団体が再生資源の集団回収を通して行うリサイクル運動に対し、奨励金を交付することにより、廃棄物の減量化及び資源の有効利用の促進を図る。
松島町	地域清掃活動支援	地域及び各種団体が実施する清掃活動に対し、ごみ袋の支給及びごみの収集を行っている。
七ヶ浜町	七ヶ浜リサイクル運動補助制度	町にリサイクル運動団体として登録した団体に対し、資源回収実績に応じて補助金を交付する。
	七ヶ浜町環境美化促進補助事業	地域における環境美化活動を推進するため、その活動費の一部を補助する。
	七ヶ浜町環境美化推進員制度	不法投棄防止のための巡回、家庭ごみの排出指導、衛生消毒等に関する指導を実施するため45名を委嘱。
利府町	利府町リサイクル運動報奨金交付事業	町内の各種団体が再生資源の集団回収を通じて行うリサイクル運動に対し、報奨金を交付する。
	利府町地域環境活動推進事業補助金事業	ごみの減量及びリサイクル活動、環境美化活動等に積極的に取り組む町内会に対して補助金を交付する。
	利府町環境美化推進員委嘱	地域からの美化活動を促進するため、町内会ごとに環境美化推進員を委嘱する。美化推進員は、集積所でのごみ排出指導や地域の不法投棄巡回監視、町主催のイベントにおける環境関連コーナーの補助等幅広く活動する。
大和町	資源回収実施団体奨励金交付事業	資源の有効活用をすすめるため地域組織や各種団体で行う資源回収活動に対して奨励金を交付するもの。
	環境美化施設整備事業費補助金	分別収集の円滑化及び環境美化を図るため、ごみ集積所の設置、整備に対し費用の一部を助成する。事業費の1/2(上限25,000円)
大郷町	廃棄物減量推進員委嘱	一般廃棄物の適正な処理に熱意と識見を有する社会的信望がある者に廃棄物減量等推進員を委嘱し、一般廃棄物の減量のための町の施策への協力その他の活動を行う。
富谷町	富谷町集団資源回収奨励金交付事業	家庭の生活ごみの減量化とリサイクルの推進を図るため、資源ごみの回収に取り組む団体に対し、奨励金を交付
大衡村	資源回収奨励金	生活ごみから資源を回収し、減量化とリサイクルを図る。回収した団体に奨励金を交付
加美町	資源回収奨励事業	ごみの減量化とリサイクル推進のため、行政区、子ども会等が行う資源回収事業に対し、奨励金を交付する。
美里町	美里町リサイクル教育推進報奨金交付要綱	ごみの減量及び資源のリサイクル教育の推進を図るため、集団回収を実施する、児童・生徒を含む団体に、回収した資源ごみの数量により、報奨金を交付
本吉町	本吉町資源ごみリサイクル奨励金交付要綱	廃棄物の再利用を促進し、減量を図るため、資源ごみを集団回収し、資源回収業者に売却した団体に奨励金を交付
南三陸町	ごみ集積施設設置補助事業	快適で良好な生活環境の形成、地域の活性化を図るため、ごみ集積所設置に対し補助金を交付する。

▼表3-1-6 その他の市町村の取組

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	不法投棄防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄や不適正処理等の未然防止と迅速かつ的確な対応を図るため、産廃Gメンによるパトロールや民間事業者への委託による休日パトロールを実施している。</li> <li>・悪質な不法投棄に対応するため、移動式のカメラを導入し、不法投棄多発場所に設置し、監視体制を強化している。</li> <li>・産業廃棄物の不適正処理について市民から情報を得るため、24時間年中無休の電話窓口「産廃110番」を開設。</li> <li>・年に数回、地域住民と共にクリーン作戦(不法投棄された廃棄物の撤去)を実施</li> </ul>
石巻市	不法投棄に関する情報提供に関する覚書(森林、郵便局)、協定書(タクシー)	不法投棄のパトロールは市及び委託業者で実施しているが、山林等カバーできない箇所は森林組合他2から情報提供を受けている。
気仙沼市	不法投棄防止パトロール	不法投棄を防止することにより、環境美化を推進し、生活環境を確保する。
白石市	白石市水道水源保護条例	水道法の規定に基づき、水道に係る水質の汚濁を防止し、安全で良質な水を確保するため、その水源を保護するとともに、住民がきれいな水を享受する権利を守り、現在及び将来にわたって住民の生命及び健康を守る。
	白石市空き缶等の散乱の防止に関する条例(ポイ捨て条例)	空き缶、吸い殻、ごみ等の散乱の防止について、市、市民等、事業者、土地所有者等の責務を明らかにするとともに、ごみ等の投棄の禁止などを定めることにより、これらの者が一体となって市全域の環境美化を推進し、もって快適で良好な生活環境を確保することを目的とする。又、ポイ捨て行為について意識改革を図り、その行為に対する一種のブレーキとしての役割と市の強い決意を示すため、市内全域を罰則の対象として、罰金を科することとした。
	白石市生ごみ資源化事業所「シリウス」運営事業	シリウスは、学校給食センターや市内の食品関連事業者などから排出される生ごみを収集(日量最大で3t)し、発酵処理して得られるバイオガスを燃焼発電することによって、施設電力の一部を賄うほか、ガスの燃焼による排熱を利用して温水(熱量)を発生させ、地下パイプで隣接の温室(農業ハウス)と給食センターへ供給している。温室では、室内の周囲に放熱チューブを配置して室温の維持に使用。また、給食センターでは、調理用の水道水の加熱に利用されており、資源循環型社会の構築に寄与している。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄パトロール及び不法投棄防止啓発の実施。
角田市	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の覚書	郵便局は廃棄物等の不法投棄を発見した時は、その情報を市に提供するもの。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄防止パトロールを実施し、不法投棄の早期発見と関係機関との連絡調整を行い、不法投棄の防止を図る。
	廃食用油(使用済み天ぷら油等)回収事業	従来燃やせるごみとして処理していた家庭系廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料(BDF)に再生するもの。回収した油は、再生業者に引き渡してリサイクルされる。
	転入者マイバック配布事業	角田市環境衛生組合連合会の協力を得ながら、転入者に対して、マイバックを配布し、利用してもらうことで、ごみの減量化を推進する。
	かくだ共通エコポイントカード事業	市民総参加でごみ減量化、地球温暖化防止を推進する事業として、平成20年7月1日からスタート。マイバック持参を含む5つの取組に対しポイントを付与し、30ポイントで景品と交換が可能。平成20年度は、エコポイント協力店舗・事業所 102ヶ所。レジ袋削減、廃食用油回収、環境家計簿、生ごみ堆肥化容器購入、環境事業への参加に対し、ポイントを付与。130,260ポイント分の成果があった。
岩沼市	不法投棄清掃報償金	不法投棄防止のパトロール、清掃などを行っている団体に対し、報償金を交付している。
	不法投棄監視パトロール	定期的に市内ごみ集積所や山林、海岸林を巡回し、ごみの散乱防止、不法投棄防止を図る。
登米市	環境パトロール	市内を巡回し、不法投棄及びごみ集積所並びに野焼き等を直接指導、担当課へ情報を送り再発防止と周知を図る。
	登米市環境キャラクター制定事業	登米市からの地球温暖化を止め、環境と産業が共生した富める環境づくりを進めるため、登米市環境キャラクター(トメル君・オトメちゃん)を制定した
栗原市	不法投棄防止パトロール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化推進員や衛生組合長、市有林監視員等の協力によるパトロール</li> <li>・郵政外務職員が当該勤務中において廃棄物等の不法投棄を発見又は目撃した場合に、その情報を市に提供するもの</li> </ul>
	不法投棄物撤去業務	・不法投棄を確認しだい随時、各衛生組合・委託業者と連携し、投棄されたごみを撤去。
	不法投棄ごみのクリーンナップ作戦	年1回、公共用地に不法投棄されたごみの撤去

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
大崎市	不法投棄パトロール(古川地域)	環境美化推進委員による集積所と不法投棄パトロール(環境美化推進員は平成21年度より廃止)
	不法投棄防止パトロール(松山地域)	環境衛生指導監視員が林道の不法投棄防止パトロールを実施する。(環境衛生指導監視員は平成21年度より廃止)
	不法投棄監視員(鹿島台地域)	不法投棄監視員7名による不法投棄防止パトロール及び不法投棄防止啓発(不法投棄監視員は平成21年度より廃止)
	廃棄物不法投棄監視員(岩出山地域)	監視員5名が不法投棄防止パトロールを実施する。(廃棄物不法投棄監視員は平成21年度より廃止)
蔵王町	蔵王町の環境保全に関する条例	環境の保全について基本的事項を定め、町、事業者及び住民等の責務を明らかにし、現在及び将来にわたり、自然と調和した良好な環境の確保に寄与することを目的とする。一般的な規定のほか、ゴルフ場や廃棄物処理施設等6施設を対象施設とし、当該施設を設置する事業場については、設置や変更等にあたり、町への事前協議を必要とする。
七ヶ宿町	不法投棄回収事業	ダム湖周辺を中心に町内の不法投棄を撤去し安全な水源地を目指す。
	不法投棄防止パトロール	各地区ごとに監視パトロールを行い不法投棄の防止に努める。
村田町	不法投棄防止パトロール	環境美化指導員・推進員及び緊急地域雇用特別対策事業を活用して、不法投棄防止パトロールを実施する。
柴田町	柴田町環境指導員制度	生活環境保全及び公衆衛生の向上とごみの散乱防止並びに不法投棄防止を図ることを目的として、環境指導員15名を委嘱。
川崎町	川崎町環境美化指導員設置	生活環境保全及び公衆衛生の向上とごみの散乱防止並びに不法投棄防止を図ることを目的とする。
	川崎町不法投棄監視連絡員設置	生活環境保全及び公衆衛生の向上と不法投棄の増加が予想されることに伴い、より広範で効率的な監視体制を確立するため、町民の協力により地域に密着した監視体制の強化を図る。
亘理町	廃棄物適正処理巡視指導員設置	廃棄物の不法投棄の防止を図るため、町内を巡回し不法投棄の早期発見に努めるとともに、廃棄物の適正な処理の指導を行う。
山元町	不法投棄防止パトロール	不法投棄の防止及び環境美化の啓蒙を目的に巡視員により町内全域を巡視、不法投棄ごみの撤去活動を実施
松島町	環境美化推進員	ごみ集積所でのごみ分別指導及び不法投棄防止・早期発見のためのパトロールを実施
	松島町リサイクル対策審議会	一般廃棄物の減量化及びリサイクルの推進に関する町の施策について調査・審議を行う。
	ごみ処理施設見学会	ごみの減量化・3Rの推進を目的とし、ごみ処理施設の見学会を実施した
七ヶ浜町	しちがはまクリーンサポートプログラム	町が住民や事業者とパートナーシップを構築し、清掃活動を行うことにより、不法投棄・ポイ捨てごみのない快適で美しい町づくりを推進する。
	リサイクル探検ツアー	ごみ問題に対して、理解、関心を深めてもらうため焼却施設やリサイクル施設を見学し、ごみ減量化、リサイクルの推進PR。平成20年度は、町内小学校4年～6年対象と町内会等団体の2回実施。
利府町	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の業務委託	郵便局職員が郵便外務業務中に廃棄物等の不法投棄を発見又は目撃した場合の情報提供について利府郵便局と業務委託契約を結んでいる。
	利府町環境行政推進懇話会	町民・事業者・関係行政機関から意見や提案を聴取しながら、町の実情に即した効果的な環境施策を推進するために設置。
大和町	大和町環境美化推進員設置	地域環境美化の促進を図るため設置するもの。
	不法投棄パトロール	町内の快適な環境を保全するため、廃棄物のポイ捨て、不法投棄を防止するため定期的な巡視をし、発見した場合には速やかに撤去するため業者と委託し、美しい郷土づくりに努めるもの。
大郷町	大郷町環境クリーン巡視員委託業務	廃棄物のポイ捨て、不法投棄を防止し、快適な環境を保全するために環境クリーン巡視員が町内を巡回
	環境美化推進員	自主的・奉仕活動の促進及び助長、ごみの散乱及び清掃活動状況の調査及び報告等、環境美化の促進を図る。
富谷町	環境衛生推進員設置	町民の生活環境の保全及び環境衛生思想の普及並びに環境美化の促進を図るとともに、町の環境衛生事業の効果的な推進を図るため設置するもの。
大衡村	不法投棄防止パトロール	村内における不法投棄の現状を的確に把握するため、4名の監視員を委嘱し、不法投棄の防止・発見に努める。村を4つのブロックに分け、月2回のパトロールを実施。
	タイヤ・バッテリー引取り	環境美化推進の一環として、通常収集しないタイヤ、バッテリーの引取り(有料)を実施した。主催者:大衡村 場所:大衡村老人福祉センター 開催日時:12月第1日曜日 参加者数:約10人

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
色麻町	不法投棄防止パトロール	衛生組合長の協力を得て年間を通してパトロールを実施。
加美町	不法投棄防止パトロール	7名の不法投棄防止員を委嘱。週1日林道沿線、河川敷を中心に巡視を行い、不法投棄の防止、発見に努める。
涌谷町	不法投棄防止パトロール	町内林道・河川敷を、不法投棄防止監視員(6人)が不法投棄防止パトロールを実施する。
女川町	不法投棄防止パトロール	定期的に町内の国・県道及び林道等を巡回し、不法投棄の防止を図る。
本吉町	本吉町公害防止監視員設置規定	公害を未然に防止し、町民の衛生的な生活を確保するために設置する。
南三陸町	環境美化地区巡回パトロール	「ポイ捨て禁止及び環境美化を推進する条例」の制定を機会に町、行政区長、公衆衛生組合、地区契約会、婦人防災クラブ、PTA、婦人会、産業団体等合同による町内環境美化推進のパトロールを実施し、併せて不法投棄現場等の各種ごみの回収を実施する。
	南三陸町職員環境美化推進活動	毎年6月5日「環境の日」職員が率先して町内の清掃活動を行い南三陸町のクリーンなイメージをPRするとともに職員の環境美化意識の高揚を図る。

▼表3-1-7 環境保全に関するイベント等の開催状況

【環境政策課】

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
仙台市	全市一斉「ポイ捨てごみ」調査・清掃キャンペーン	参加者が「キレイにし隊」「教えてみ隊」「考えてみ隊」の3コースから好きなコースを選び、期間内に好きなときに好きな場所で清掃活動などを行い、その結果をレポートで市に提出する。	仙台市	市内全域	(春)5月26日～6月17日 (秋)9月22日～10月14日	(春)4,003人 (秋)4,854人
	仙台市水環境プラン推進事業仙台天水桶手作り講座	屋根に降った雨水を雨樋から集めてウイスキーの空き樽に貯め、再利用することで穏やかに川に戻していく「まちの中の小さなダム＝天水桶」のつくり方の講座	仙台市	ニッカウキスキー 仙台工場	6月14日	48人(見学者込)
	「持続可能な未来プロジェクトin仙台」	「持続可能な未来プロジェクトin仙台」の企画、選考を公開プレゼン方式で実施した。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	エルパーク仙台スタジオホール	6月14日	15人
	「CO2削減・ライトダウン」キャンペーン	市内のランドマーク的なライトアップ施設の消灯を行い、地球温暖化防止に向けた取組の必要性についてPR	環境省	市内の放送用鉄塔ほか、県内192施設のうち市内122施設	6月21日～7月7日	
	かんきょうチャレンジコンクール	市内の小中学生のグループ・個人を対象に、自由に環境に関するテーマを選ぶ「かべ新聞」部門及び「ポスター」部門と、15歳以上(中学生除く)を対象に「ふろしきデザイン」部門の3部門を実施し、作品を募集・表彰した。	仙台市	市内全域	募集期間 6月27日～9月12日	271作品 (延べ304人)
	100万人のごみ減量大作戦事業者向けキャンペーン	事業所でごみの分別の徹底を呼びかけるため、「ワケルファミリー」を活用したポスターや事業ごみ処理のパンフレットなどを作成し、市内の事業者へ配布するもの。併せて、「事業者向け研修会」や訪問によるごみの排出指導を行っている。	仙台市	市内全域	7月1日～7月31日	
	せんだいエコ・チャレンジ	家庭などにおける暮らしを自己チェックし、環境にやさしいライフスタイルを身につける。通年開催しているが、普及のためのキャンペーンを夏に実施した。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議(キャンペーンは仙台市交通局と共催)	市内全域	通年。 キャンペーンは7月12日～8月31日に実施。	キャンペーン参加者 2,345人
	エコフェスタ2008	楽しみながら自らのライフスタイルを見直し、ごみの減量やリサイクルへの理解を深めていただくため、様々な企画を実施。仮想店舗「エココマート」、100万人のごみ減量クイズ大会、リサイクルマーケットほか	仙台市、アメリティ・せんだい推進協議会	勾当台公園市民広場	9月7日	7,600人
	環境フォーラム せんだい2008子どもたちに残したい青い地球～一緒に考えよう！ 私たちの衣食住	身近な生活と地球温暖化防止の取組について、体験型ブースなどで楽しみながら理解するためのイベントを開催した。また、環境ショート映像コンテストを実施し、市内6大学及び協力団体等、計10箇所で開催審査会を行った。	仙台市、杜の都の市民環境教育・学習推進会議	せんだいメディアテークオープンスクエア	12月7日	1,100人 上映審査会 350人 応募12作品
	環境講演会	「楽しく実践！ 簡単エコ生活」をテーマに講演会を開催。	仙台市	震災復興記念館 記念ホール	8月9日	70人
	子どもの自然体験	小学生とその保護者を対象に里山の間伐作業の体験や、間伐材を利用した作品作りなどを行う緑の体験教室	仙台市	松陵西小、水の森公園	8月～11月	218人
	100万人のごみ減量大作戦市民向けキャンペーン	ごみの減量と分別の徹底を呼びかけるため「ワケルファミリー」を活用したポスターなどを作成し、各町内会に配布するほか、新聞・ラジオ・ホームページなどで周知を図っている。また、参加型イベントも実施している。	仙台市	市内全域	11月1日～30日	
	生ごみリサイクル	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、生ごみたい肥化容器や電気式生ごみ処理機の使い方、ダンボール式生ごみたい肥化の方法などの実演・説明を行っている。	仙台市	市役所、区役所	年10回	603人



市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
仙台市	ダンボール式生ごみたい肥化出前講座	ダンボールを使った生ごみたい肥化方法の出前講座を行い、受講者にはモニターとして、たい肥化に必要な基材の配布を行っている。	仙台市	町内会集会所等	年18回	383人
	みんなですすめよう！ごみ減量・リサイクル展	ごみ減量・リサイクルを推進する上で、市民の主体的な活動は極めて重要であると考えられることから、普及・啓発のための展示会を開催することにより、多様な市民活動の紹介を通じて、市民のごみ減量・リサイクル活動への参加と意識啓蒙を図る。	アメニティ・せんだい推進協議会	東北電力グリーンプラザアークホール	7月15日～19日	1,370人
	SENDAIちよCO2(こっ)っとダイエットキャンペーン	ウェブ上に、パソコンや携帯電話を媒体として、楽しみながらCO2削減行動に取り組み、効果としてのCO2削減量が「見える」システムをつくり、キャンペーンを実施した。	仙台市、仙台市地球温暖化対策推進協議会	市内全域	12月1日～1月31日	1,283人
石巻市	環境フェア2008	市民及び事業者に対し、地域の環境問題や地球環境問題に関する知識の普及・啓発を図るため実施している。参加団体は、行政をはじめ、企業、エコクラブなど16団体であり、地球温暖化防止のパネル展示、リサイクル品の抽選会、エコグッズの紹介、ウォークラリー、もったいない市(フリーマーケット)などを行った。	石巻市	石巻文化センター	7月27日	約1,000人
	ポイ捨て禁止キャンペーン	ごみのポイ捨てを抑制し、ごみは持ち帰る運動を進めることにより、市民一人ひとりの環境に対するマナーやモラルを向上し、清潔で美しい町作りの推進を図るため、市民総ぐるみの運動としてキャンペーンを実施した。	石巻市、石巻環境美化推進協議会	湊地区	9月29日	約130人
	海岸清掃	海水浴場の清掃活動	クリーン白馬会、河北地区保健衛生連合会	長面海水浴場	7月8日	約150人
	ビューティフルかほくクリーン作戦	地区民総ぐるみで国道、県道、市道沿いの清掃活動を実施した。	すばらしいかほくを創る協議会、石巻市	河北地区全域	4月14日、9月15日	延べ3,650人
	環境美化運動	環境美化の日を設定し、地区内一斉に清掃活動を実施	石巻市、公衆衛生団体連合会雄勝支部	雄勝地区全域	6月8日、9月14日	約1,000人
	環境美化行動の日(クリーン作戦)	環境美化に対し、市民に認識を深めてもらうために、道路・側溝・公園等での除草及び空き缶拾い等の清掃活動を実施	石巻市、石巻市河南地区衛生組合連合会	河南地区全域	6月1日、9月7日	約2,000人
	みんなで創ろう美しい町ビューティフルきたかみ2007クリーン作戦	地区民総ぐるみで海岸・河川・道路などの清掃活動を実施	すばらしい北上を創る協議会	北上地区全域	5月6日	860人
	海岸清掃	岩手県から宮城県までの北上川流域6市町村、一般住民、児童生徒が、北上川河口の追波湾に漂着しているごみ等の清掃活動を実施	北上川流域市町村連携協議会	北上町月浜地内	7月14日	600人
	海浜清掃	牡鹿地区の海水浴場の海開き前に、地元行政区・婦人会・地区内の小中学生が砂浜の散乱ごみの回収や除草作業を実施した。	石巻市	十八成浜海水浴場、網地白浜海水浴場	7月4日、7月11日、7月16日、8月1日	延べ240人
	クリーン作戦	桃生地区民総ぐるみで県道、市道沿いの清掃活動を実施。	石巻市桃生町地域ぐるみ青少年健全育成協議会	桃生地区全域	7月20日、8月3日、8月10日、12月7日	延べ1,525人
	「まちや川をきれいにする運動」作文ポスターコンクール	市民のなおよしの環境美化に対する意識高揚を図るため、次世代を担う市内小中学生を対象に、美しいまちづくり、美しい北上川をテーマに作文・ポスターを募集した。	石巻市、石巻市環境美化推進協議会		募集期間 7月4日～9月2日	応募数 作文75点 ポスター199点

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
石巻市	第85回石巻川開き祭りにおけるひろえが街が好きな運動	第85回石巻川開き祭り陸上行事会場内に「エコステーション」を設置し、来場者にポイ捨での減少、マナーの向上を呼びかけ地域の環境美化を図った。	石巻川開実行委員会 他後援多数	新田屋ビル1階駐車場	8月1日、8月2日	約2,090人
塩竈市	ごみの相談・分別体験コーナー	民間が開催するフリーマーケット会場に開設し、正しいごみ分別の説明と、ごみ減量・リサイクルの推進をPR	マリゲート塩釜・みやぎ生協杉の入店	塩竈市	4月23日～24日	相談者13人 分別体験者48人
	市民清掃	市内全域において、町内会毎に散乱ごみの収集及び除草等、環境整備を行う。	塩竈市	塩竈市内全域	4月13日、6月15日、10月19日	町内会174団体
	環境パネル展	塩竈市環境基本計画関連、清掃工場を見学した小学生が作成したかべ新聞、廃棄物やリサイクル状況等の環境現況関連、市民の環境配慮行動アンケート結果や市民の環境活動の紹介などを分かり易くパネル展示し、環境に関する市民の関心を高めた。	塩竈市	イオン塩釜店内マリンプラザ	6月10日～15日(6日間)	開催期間中の施設全体の入場者数 164人
	しおがま環境講演会	齋藤武雄東北大学教授を講師に迎え、年々深刻化している地球温暖化の影響について、その対策として太陽エネルギーなど自然エネルギーの活用方法及び塩竈市が進むべきこれからの道について、多角的にご講演いただいた。	塩竈市	生涯学習センター「ふれあいエスプ塩竈」	12月10日	113人
	ごみ処理施設見学	小中学校・町内会等の団体を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量・リサイクルの推進をPR	塩竈市、各団体	環境課、清掃工場、リサイクルセンター、埋立処理場	年間を通じて7回	小中学校6校 515人 団体1、個人23人
	食育講座「エコ野菜を知ってる会」	環境に配慮した循環型の野菜栽培に取り組んでいる事例(カット野菜業者から排出された野菜くずで製造した堆肥で有機野菜を栽培している)の見学と収穫した野菜を使った料理教室を通し、食への関心と食べ物への感謝の心を育む。	塩竈市	青果市場、八百照る、岩切の畑(1回目)、塩釜公民館(2回目)	8月6日(1回目) 10月4日(2回目)	35人(1回目) 16人(2回目)
	環境講座「EM菌ってなんだろう？」	NPOちきゅうかんきょう・共生ネットワーク小野均氏を講師に迎え、EM菌について説明及びEM菌を使用した石けんづくりを参加者で行った。	塩竈市	塩竈市公民館	2月14日	42人
ごみ分別説明会	平成18年度からのごみ分別変更に伴い、分別変更の目的や変更内容などの周知を図るため、市民に対し説明会を実施した。	塩竈市	市内	年間を通じて7回	232人	
気仙沼市	気仙沼市環境美化市民総ぐるみ運動	気仙沼市の自然を大切に、清潔で美しく住みよいまちづくりをすすめるため、市民及び関係機関・団体の協力を得て市内全域で清掃活動を市民総ぐるみにより実施した。	気仙沼市	気仙沼市全域(唐桑地域を除く)	6月1日	市民等約9,800人
	環境教育講座	(1)海の環境編 食を育む自然環境の保護の必要性について考えることを目的に、市内小学校を対象に講師を派遣し、「海の環境と生命」をテーマとする講義を実施した。 (2)地元食材編 地場産品の生産に係る課程や環境を守る取組などを学ぶことによって、生産者と消費者がそれぞれの分野を理解し合う契機となることを目的に、「安心・安全な地元食材の魅力を再発見」をテーマとする講義を実施した。	気仙沼市	(1)気仙沼小学校、九条小学校、南気仙沼小学校、松岩小学校、落合小学校、面瀬小学校、階上小学校、唐桑小学校、中井小学校、小原木小学校 (2)気仙沼市立松岩公民館	(1)6月10日～10月31日 (2)2月20日	(1)499人 (2)35人
	第14回花とみどりのまちづくりの集い	緑豊かな潤いとゆとりあるまちづくりを進めるため、緑化に対する理解と関心を深め、市民による花と緑の美しいまちづくりを推進し、運動の拡大を図ることを目的に実施している。	気仙沼市、教育委員会、市緑化推進協議会、市民憲章推進協議会	気仙沼市民健康管理センター「すこやか」	10月25日	100人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
気仙沼市	エコ・フェスタ ～みんなで作る エコシティ気仙沼～	市内で活動する環境保全等に取り組んでいる団体等と連携し、市民等の環境に対する意識の高揚と自主的な活動の推進を図ることを目的に開催した。	エコ・フェスタ実行委員会	市総合市民福祉センター「やすらぎ」	7月6日	300人
	唐桑地域内一斉清掃	住みよい生活環境を実現するため、町民の公衆衛生思想の向上に資するとともに、環境衛生活動の実現と強化につとめる。	気仙沼市、唐桑町公衆衛生組合連合会	唐桑地域内全域	①5～6月 ②7～8月 ③9～10月	約2,000人×3回
	市指定文化財「九九鳴き浜」清掃	「九九鳴き浜」は石英粒を多く含んだ砂で形成された砂浜で、砂が乾いたときに歩くと「キュッキュッ」と音がするが、ごみ等の不純物が多いと、音がでなくなるので、貴重な美しい砂浜を維持するため、清掃活動を実施している。	気仙沼市、気仙沼市教育委員会、唐桑町海友会、唐桑町子ども会育成会連合会、宮城県漁協唐桑支所、社会福祉法人高松園、国立公園パークボランティア	唐桑町九九鳴き浜	①7月28日 ②3月17日	①64人 ②77人
白石市	市内一斉クリーン作戦	全市民が、一斉に各自治会内に設置している集積所並びに住居周辺の道路等の清掃を実施する。	白石市・白石市公衆衛生連合会	市内全域	9月28日 3月29日	7,212人 7,778人
	環境PR(健康福祉まつり)	「環境コーナー」を設置し、紙・あき缶・ペットボトル等のリサイクルに関するパネルの展示や、みやぎ省エネ行動宣言登録者にエコバックを配布した。また、市内事業者の環境活動報告を実施した。	白石市	白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	11月16日	全体入場者数2,920人
	白石市公衆衛生大会	各地域における公衆衛生思想の啓蒙、保健活動の推進に積極的に取り組まれた方々の表彰並びに環境に関する講話を実施。	白石市公衆衛生組合連合会	白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	11月11日	約200人
名取市	「環境フェア」	「ふるさと名取秋まつり」に「環境フェア」のコーナーを設け、「フリーマーケット」、「ごみ減量リサイクル・地球温暖化防止等のパネル展示」、「水生生物の展示」等を実施。	名取市	市民体育館前広場 及び館内	11月3日	約1,000人
	フリーマーケット	市役所前等の広場を利用し、リサイクル活動の一環として実施する。	名取市ごみ減量等推進協議会、名取市	市役所前広場、市民体育館前広場	6月8日、11月3日	100店舗2,500人
	閑上海岸一斉清掃	環境美化に対する意識を高める契機として、全市民参加での海岸の清掃活動を行った。	名取市	閑上海岸一帯	6月1日	約700人
	自然観察会「植物」	植物観察会を通して自然環境保全の啓蒙を図る。	名取市	五社山自然観察路 東松島市宮戸島	6月7日 10月18日	45人 37人
	自然観察会「ホタル」	市内に生息するホタル(ヘイケ、ゲンジ等)の観察を行う。	名取市	名取市斎場周辺、愛島笠島地区	6月20日	32人
	名取市写真コンクール	「環境の部」「観光の部」の2本立てで実施。「環境の部」では、名取の身近な自然に目を向けた動植物、自然の風景などの写真を展示。	名取市	名取駅東西自由通路、仙台空港ビル他	11月11日他	44人 68点
	自然観察会「野鳥」	名取川河口に群がる野鳥の観察を実施する。	名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会、名取市	名取川河口	1月24日	40人
	地球温暖化を考える講演会	作家の神津カンナ氏による地球温暖化を考える講演会を実施した。演題は「思慮深いまなざしを育むために～地球環境問題と明日のエネルギーについて考える」である。	名取市	名取市文化会館小ホール	2月8日	約200人
角田市	市内一斉クリーン作戦	春季と秋季に市内全域の道路等周辺の散乱ゴミ(缶・びん等)と側溝等を清掃する。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	市内全域	4月20日、9月14日	10,000人
	ごみを減らそう懇談会(環境学習会出前講座)	ごみの現状、ごみ処理の仕組みを理解することで、ごみの分別徹底の重要性とごみ減量化の認識を深めるための懇談会を開催した。	角田市、自治センター、環境衛生組合ほか	自治センター 行政区公民館等	年間を通して32回	749人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
角田市	環境意識啓発用冊子	環境教育の教材として作成した冊子を市内小学校3・4年生に配布し、活用してもらう。	角田市	市内小学校9校	6月	小学3・4年生
	ごみ処理施設見学体験学習会	市民が角田衛生センターと仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場及び古紙問屋を見学し、ごみ処理の現状について学習する。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	角田衛生センター、仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場、古紙問屋	年間通して9回	市民195人
	環境フォーラム	講演会「地球温暖化と南太平洋の島国ツバルの危機」の開催。宮城県地球温暖化防止活動推進員の実践発表等によって、地球温暖化に関わる問題を認識する。	角田市	角田市市民センター	2月28日	200人
	地球温暖化対策啓発活動	宮城県地球温暖化対策協議会の啓発物品を各種イベントの際に配布した。	角田市、ミネ幼稚園、角田市生活学校	各イベント会場内	6月、8月、10月、2月(5回実施)	約1,000人
多賀城市	市内在住ボランティアによる市内美化活動	地域のごみ拾いや緑化活動を行い、環境保全を図る。		多賀城市内	随時(23回実施)	延べ2,252人
	市民清掃	年3回地域の環境整備を行う。	多賀城市	市内全域	4月、7月、10月	
	水生生物調査	市民団体と協力して水生生物調査を実施し、市民と自然とのふれあいの場である砂押川の状態を継続的に監視していく。	多賀城市	砂押川	6月1日	13人
	環境パネル展	市民に対し環境配慮行動及びごみ減量の啓発を行い、環境への関心を深めてもらうために実施した。	多賀城市	多賀城市役所ロビー(1階)	6月2日～6月13日	
	自然観察教室	小学生のうちに自然とふれあい、自然を保護することを考え、将来の環境に配慮できる感覚を養うため自然観察教室を開催	多賀城市	太白山自然観察の森	7月31日	38人
岩沼市	春の早朝クリーン岩沼	環境月間にちなみ、市民が一丸となり市内の道路や公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市内全域	6月1日	4,494人
	地球温暖化防止作品コンクール	地球温暖化防止に関する標語及びポスターを児童生徒から募集した。また、「食育健康フェア」において優秀作品の表彰及び展示を行い、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図った。	岩沼市、岩沼ライオンズクラブ、岩沼ロータリークラブ、岩沼市公衛連	表彰式 岩沼市総合体育館	募集期間 7月5日～8月31日 表彰式 10月12日	応募作品数 69点
	秋のクリーン岩沼環境美化市民行動の日	環境衛生週間にちなみ、市民が一丸となり市内の道路や公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市内全域	9月14日	4,275人
	環境コーナー	地球温暖化防止やグリーン購入、ごみ減量化・リサイクルに関するパネルの展示等の啓蒙活動を行った。	岩沼市、宮城県地球温暖化防止活動推進員	岩沼市総合体育館	10月12日	700人
	環境教室	子どもを対象とした「世界にひとつだけのマイバックペイント」等、環境教室を開催し、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図る。	岩沼市、宮城県地球温暖化防止活動推進員	岩沼市総合体育館	10月12日	約200人
登米市	登米市環境教育指導者研修会	環境問題を解決していくために、各分野で活躍が期待される環境教育指導者(市民、教員、行政職員)を対象とした環境教育に関する研修会を実施した。	登米市	登米市中田農村環境改善センター	7月29日、12月24日	計140人
	登米市環境出前講座	宮城教育大学教授を講師に迎え、市内の小中学校を対象とした環境出前講座を開催した。	登米市	各小学校	6月27日、10月27日、2月20日	計120人
	伊豆沼・内沼のハスを活用した紙すき体験	近年、繁茂面積が広がり、その枯死体が沼の水質悪化の一因となるハスを活用した紙すき体験事業を開催した。	登米市	登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター	11月15日	40人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
登米市	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	宮城県サンクチュアリセンター、登米市サンクチュアリセンター、サンクチュアリセンターつぎだて館3館を拠点として、沼の環境保全を目的としたクリーンキャンペーンを開催した。	登米市は共催として参加	登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター	9月23日、3月22日	450人
	飼い犬のフン公害防止のための犬のしつけ方教室	日本警察犬登録協会公認訓練士を講師に迎え、デモ犬による各種模範動作と共に参加者への犬のしつけ方等の指導会を開催した。	登米市	各地区公民館等	4月27日～11月30日(全9回)	計150人
栗原市	市内一斉清掃	市内の環境美化を推進するため、市民総ぐるみで、ごみ・空き缶拾い、側溝の汚泥清掃を実施。	栗原市、栗原市公衆衛生組合連合会	栗原市全域	4月～翌年3月(10回)	約17,500人
	花いっぱい運動	地域において行政区内・花壇等の育成管理など、花いっぱい運動の実施。	一迫花と緑のまち推進協議会	一迫地区	随時	一迫地区住民
	道路愛護	市内の道路、道路敷の草刈り、ごみ拾い等の清掃。	栗原市、栗原市道路愛護会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の幹線道路	7月～11月	約2,800人
	河川愛護	市内の河川の草刈り、投棄ゴミの収集	栗原市、栗原市河川愛護会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の河川・堤防	7月1日～31日	約2,600人
東松島市	市内一斉清掃事業	市内居住地周辺・道路側溝等の清掃活動	東松島市	東松島市一円	5月～8月各地区において実施	約8,000人
	大曲浜クリーン作戦	大曲浜海岸線へ投棄された散乱ごみなどの清掃活動	青少年健全育成市民会議	大曲浜周辺	7月6日	約350人
	定川クリーン作戦	定川の清流を守るための河川清掃	定川清流化推進協議会	定川周辺	10月12日	約1,000人
	ごみ減量分別説明会	各行政区単位でごみの減量・分別について説明会を開催し、ごみの減量化や資源化を学ぶ	東松島市	地区公民館等	年間を通じて	延べ9,000人
	ごみ処理施設見学	一般市民、小中学生を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量化・資源化の学習	東松島市	廃棄物処分場リサイクルセンター	年間を通じて	200人
大崎市	古川地域市民統一清掃	道路、広場、河川などの公共の場所の不法投棄ごみや散乱ごみの回収、道路側溝汚泥の清掃を行った。	古川地域市民統一清掃実行委員会	地域一円	4月12日 10月25日	
	環境フェア	環境に関する標語・ポスターコンクール、エコバックペイント、エコカー展示、チャリティーライブ	古川地域	大崎生涯学習センター	10月11日	800人
	クリーンふるさと運動	各地区ごとに一斉清掃を実施	松山地域、松山地域公衆衛生組合連合会	地域全域	5月・8月	把握していない
	花いっぱい運動	老人会等による公共用地への花の植栽	すばらしい三本木を創る協議会、三本木地域	三本木地域内公共用地(主に道路沿い)	5月27日	200人
	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会衛生指導	毎月第3日曜日を一斉清掃日とし、地域内において美化推進運動を展開。8月においては、各家庭を訪問の上、指導にあたり、きれいで住みよいまちづくりに寄与する。	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会	田尻地域内全域	8月19日、20日	3,500戸
	平成20年度省エネルギー普及促進事業	平成16年度に作成した「田尻町省エネルギービジョン」に基づき、地域住民に対する地球温暖化防止に向けた取組みについて紹介し、関心を持ってもらう。 ①地球温暖化防止パネル展示 ②資源ごみの分別コーナー ③レジ袋削減(風呂敷を見直そうコーナー) ④①から③までを踏まえた地球温暖化防止クイズを実施。	大崎市田尻総合支所	大崎市沼部公民館	11月3日	500人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
大崎市	クリーン大作戦	地域内の公共用地(主に道路沿い)などの周辺清掃作業	三本木地域公衆衛生組合連合会	地域内全域	8月3日	1,936人
	水生生物による水質検査	三本木小学校の児童により、鳴瀬川流域3地点を調査	三本木地域	鳴瀬川	8月8日	16人
	ラブリバー大作戦	三本木地域内の河川敷清掃	三本木地域	地域内河川全域	3月29日	2,300人
	鹿島台地域内クリーン作戦	空き缶・空きビン拾い、清掃活動	鹿島台地域、鹿島台地域公衆衛生組合連合会	鹿島台地域内全域	6月(他8・11・3月)	4,500人
	岩出山地域内一斉清掃	道路等のポイ捨てごみなどの回収、側溝清掃	岩出山地域、岩出山地域公衆衛生組合連合会	岩出山地域内全域	4月13日 11月9日	延べ4,000人
	花いっぱい植栽事業	国道等の緑地帯への花の植栽	すばらしい岩出山を創る協議会	岩出山地域内東川原地内の国道47号線	5月～6月	延べ300人
	環境美化運動	①清掃活動と花植え ②県道・市道を含む清掃活動	①岩出山地域内全子供会 ②田尻ふるさと委員会	①岩出山地域内全域 ②田尻地域内県道・市道	①5月～6月 ②4月、8月	①600人 ②1,500人
	鳴子地域内大掃除	春・秋の行楽シーズンの前に、国道・県道・町道・広場等にポイ捨てされたごみを回収する。	鳴子地域、鳴子地域公衆衛生組合連合会	鳴子地域内全域	4月15日 10月14日	約3,000人×2回
	田尻地域内一斉清掃	①地域ぐるみで大掃除を実施し、病気の予防や衛生害虫の発生源防止に努める。 ②行政区単位で地域内の市道や公園等の清掃を行う。	①田尻地域、田尻地域公衆衛生組合連合会 ②田尻地域内自治振興会	田尻地域内全域	①8月18日、19日 ②8月1日～8月10日	①約2,000人 ②約3,000人
	田尻駅クリーン作戦	田尻駅と周辺の一斉清掃を行う。	沼部地域婦人会、田尻地域たばこ販売組合、大崎市田尻総合支所	JR田尻駅と隣接地	8月3日	120人
	大崎市道路キャンペーン	県道・市道の道路清掃を行う。	大崎市建親会	田尻地域内県道、市道	8月6日	50人
	加護坊山クリーン作戦	加護坊山への市道や頂上付近の清掃を行う。	田尻地域観光協会、大崎市	加護坊山への市道や頂上付近	4月10日	100人
蔵王町	クリーン蔵王町デー	町内一斉清掃	蔵王町	町内全域	4月、9月	約3,000人
	みやぎ蔵王白鳥まつり	表彰式及び講演会	蔵王町商工会	宮小学校	2月	約100人
七ヶ宿町	町内一斉クリーン運動	各地区自治会を中心に、町内全域の廃棄物の撤去や清掃を実施する。	町公民館(教育委員会)	町内全域	4月下旬～5月上旬、10月	約800人
	第7回水守人ミーティングin七ヶ宿	森林を守る事の大切さを、地域住民と、ダム流域の人々と交流を図りながら、町内の森林に炭を置く。	町、水守人の会	七ヶ宿ダム湖畔公園	10月12日	100人
大河原町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝土砂等の清掃を行うことで生活環境改善に対する町民の意識を高める。	大河原町、大河原町公衆衛生組合連合会、大河原町環境美化推進員	町内全域	6月、10月	約10,000人
	清掃奉仕活動	ごみ、空きカン等拾い	大河原町ボランティア友の会	白石川河川敷他	5月、8月、12月	約100人
	オータムフェスティバル	ごみの減量3R(リデュース・リユース・リサイクル)について展示し、ごみの減量や環境の大切さについてPRした。	大河原町	大河原町役場駐車場	10月26日	約9,000人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
村田町	朝のひとほき運動	第1日曜日の午前6時から7時まで、各地区民や団体等の参加を得て、除草作業、道路や側溝の清掃作業など町民総ぐるみ運動として実施した。	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	村田町内全域	4月～11月の第1日曜日	延べ10,000人
	ごみ分別講習会	ごみの減量化・再資源化の推進のため、講習会を開催した。	村田町	村田町内全域	随時	約30人
	環境週間に関する広報	広報誌や広報車による環境保全に関する意識の高揚を図るための広報	村田町	村田町内全域	6月中に数回	
	環境講座	「ごみの再資源化と減量について」と題して、ごみ減量化への意識向上を図るため、講演を行った。	村田町、村田町公衆衛生組合連合会	村田町中央公民館	6月23日	約100人
柴田町	ごみ分別説明会・ごみ処理施設見学会	町出前講座メニューのひとつ。ごみ減量化、排出抑制の推進を図る。また、ごみの処理状況を見学し、環境に対する意識の高揚を図る。	柴田町	ごみ処理施設地区集会所	随時(要請があった場合)	約370人
	もったいない町民大会(環境フェア)	町内における環境活動事例等の展示、実演	柴田町「もったいない運動」町民会議、柴田町	柴田町民体育館	10月5日	約850人
	しばた桜まつり実施に伴う白石川河川敷一斉清掃	しばた桜まつりの開催に伴い、実行委員会及び町民、町内の環境美化に関係する機関、団体、企業等による一斉清掃	しばた桜まつり実行委員会	船岡城址公園白石川河川敷	3月28日	約400人
	柴田町環境広場「もったいない」の集い	19年度から取り組んでいる「もったいない運動」の一環として開催。「もったいない」を広めるため、講演会等を実施する。	柴田町「もったいない運動」町民会議、柴田町	槻木生涯学習センター	2月14日	約150人
	マイバック持参キャンペーン	「もったいない運動」の一環。マイバック持参を呼びかけ、環境保護の意識向上を目指す。	柴田町「もったいない運動」町民会議	柴田町内全域	10月1日～12月31日	
川崎町	清掃奉仕活動	町内各行政区(=町内各衛生組合)単位で、各居住区の清掃奉仕活動を行う。	川崎町内各行政区	川崎町内各22行政区	4月、11月	延べ6,000人
丸森町	ごみ分別講習会	ごみの減量化・リサイクル活動推進のための講習会を開催した。	丸森町町民税務課	丸森町全域(地区毎)	随時(7回実施)	193人
	ふるさとボランティア活動	中学校のJRC委員会が主催して、中学生による清掃奉仕活動を行った。自分たちが住む郷土の美化活動を行い、地域の一員としての自覚を持つ。	丸森西中学校JRC委員会	丸森町大張地区および耕野地区	9月12日	50人
	公衆衛生組合連合会講演会	「地球温暖化でどうなる暮らし！」をテーマに講演会を開催した。	丸森町公衆衛生組合連合会	丸森町町民センター	9月26日	約120人
	廃棄物処理施設見学会	各地区毎に参加者を募り、焼却施設・リサイクル施設・最終処分場などの廃棄物処理施設を見学し、ごみ処理の現状を認識し理解を深めた。	丸森町、丸森町公衆衛生組合連合会	角田衛生センター、仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場 他	11月～3月(8回開催)	約200人
	生涯学習推進町民のつどい	町民のつどいに際し、ごみの減量化やリサイクル等に関する展示を行いPRを行った。	丸森町	丸森町町民センター	1月18日	約300人
	阿武隈川河川清掃活動	阿武隈川十字軍を結成し、河川清掃活動を実施した。	阿武隈ライン保勝会	阿武隈川川岸	3月15日	350人
	リサイクル推進指導者養成講座	地域のごみ減量・リサイクル推進、環境活動におけるボランティア指導者の養成講座。4回にわたり、ごみ問題と環境問題、ごみの分別方法等を学ぶほか、廃棄物処理施設の見学を行う。	丸森町	丸森町町民センター	1月～2月計4回	11人
	まるもりこどもエコレンジャー	町内の小学3～6年生の参加者が、環境や自然について学んだり、環境にやさしい活動を行う。	丸森町	丸森町町民センターほか	7月～3月	12人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
亶理町	町民一斉清掃	毎月第一日曜日を「清掃の日」と定め、地区内の散乱ごみ及び側溝等の一斉清掃を行う。	亶理町、亶理町公衆衛生組合連合会	亶理町内全域	毎月第一日曜日	
	「亶理町清掃の日」町内一斉清掃	町内全域で環境美化活動に取り組み、地域住民の意識の高揚を図るとともに、自然環境の保全と生活環境の向上に努めることを目的とする。	亶理町	町内全域	7月5日	8,518人
	阿武隈川クリーン作戦	河川環境も含めて、川への思いやりの心を育てるために散乱ごみの回収を行った。	亶理町、阿武隈川を守る会	阿武隈川河川敷及び堤防	(川の日を中心として)10月下旬～11月上旬	1,500人
	わたり環境フェア2008	地球温暖化防止や環境全般に対する講話、パネル展示等を行い、地域住民に向け普及啓発のイベントを実施した。	亶理町、亶理町教育委員会	亶理町中央公民館	8月30日	600人
山元町	クリーンハイキング	快適な町づくりの輪を広げていくため、更には町民の健康づくりを目的に散乱ゴミを拾いながらハイキングを開催	山元町	山元町笠野地区・新浜地区	6月8日	50人
	町内一斉清掃	地域住民の環境衛生に対する意識の高揚を図るとともに、住みよい地域環境づくりと環境美化を推進するため、各地区内の町道、農道、県道の不法投棄等による散乱ごみなどの清掃活動を実施する。	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	町内全域	10月3日	4,430人
	海岸漂着ごみクリーン作戦	海岸にある大量の漂着ごみの清掃活動を実施し、私たちの生活に安らぎを潤いを与えてくれる海岸の自然環境保全を図る。	山元町、山元公衆衛生組合連合会	牛橋・花釜・笠野・新浜・磯浜の各海岸	11月28日	570人
松島町	ごみゼロ運動	5月30日をごみゼロの日とし、全町民及び学校・企業・各種団体による町内一斉清掃を実施	松島町	町内全域	5月25日～6月8日	約5,500人
	秋の一斉清掃	秋の観光シーズンを迎えるにあたり、町内全域の道路周辺のポイ捨てごみについて一斉清掃を実施。	松島町	町内全域の道路周辺	9月28日	約1,000人
七ヶ浜町	各種団体の清掃活動	各種団体及び町内学校等で清掃活動を実施	各種団体及び学校等	七ヶ浜町内	通年	約1,000人
	フリーマーケット	家庭ごみの減量・リサイクル推進を目的としたフリーマーケットを開催する。	七ヶ浜町環境生活課	七ヶ浜町国際村	5月3日	出展数15 来場者数500人
	しちがはま環境フェスタ	地球温暖化防止やごみ減量等の普及啓発を図るため、生ごみ処理機等の展示、省エネ電気機器の展示シュミレーション、ごみ分別クイズやオリジナルマイバックづくり、パネル展示等を実施した。	七ヶ浜町	すぱーく七ヶ浜	11月9日	6,200人
	しちがはま環境大賞	町内において環境美化活動を行った者の功績を称え表彰し、住民が主体の美しいまちづくりを推進する。	七ヶ浜町環境美化推進委員会	七ヶ浜町生涯学習センター	3月1日	100人
	七ヶ浜町産業まつり「青空市」	環境生活コーナー実施 ①生ごみ処理容器展示説明、②EMポカシ、EM発酵液の無料配付、③乾燥生ごみと野菜の交換	「青空市」実行委員会	七ヶ浜町生涯学習センターすぱーく七ヶ浜	5月16日	6,000人
利府町	町広報紙への掲載	環境の日及び環境月間のPR、ごみ排出量、ごみ排出時における分別方法やリサイクルの推進に関する記事を掲載	利府町	各戸	随時	町内全戸配布
	町内清掃	町内各種団体が主体となって、町内の散乱ゴミの清掃を実施した。	行政区、老人クラブ、ボランティア団体等	町内全域	通年	
	りふ環境まるごとフェア2008	地球温暖化やごみ問題などについての普及啓発を図るために実施。町内の環境団体や企業などが参加し、パネル展示や活動紹介などのブースを設置したほか、環境に関する講演会やスタンプラリーなどを実施した。	利府町	利府町役場・町民交流館・町民広場	11月9日	約2,000人



市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
利府町	りふクリーンアップ大作戦	町内の美化活動をより一層推進するため町民一斉清掃を実施した。	利府町	町内全域	6月1日 9月7日	3,755人 2,920人
大和町	「臨時粗大ごみ引き取り」の実施	環境美化推進の一環として、通常収集していない粗大ごみ、タイヤ、農業用機械等の引取(有料)を行った。	大和町	ひだまりの丘駐車場、杜の丘公共施設用地、鶴巣防災センター、落合ふるさとセンター	4月、10月の第3日曜日	利用者延1,000人
	環境美化行動の日	町内一斉清掃の実施	大和町	町内全域	4月、10月の第3日曜日	町内に居住する住民及び事業所
	広報紙による啓蒙活動	一般廃棄物の減量化、再資源化の円滑な推進を図るため、町民への啓蒙	大和町	全戸配布	6月号掲載	全戸
	河川美化活動	町内河川(吉田川・西川)清掃	大和町・各地区	吉田川・西川流域	3月下旬～4月中旬	422人
	みどりの少年団育成事業	林業地域におけるみどりの少年団が植林や下刈り等の整備を通して、緑の大切さを教え、少年団の健全育成を図る。	育成会		通年	
大郷町	ゴミゼロクリーン作戦	大郷町環境美化問題解決のため、町内を一斉に清掃し町民自らゴミゼロへ向けて意識の高揚を図るもの。	大郷町、大郷町区長会	大郷町全域	5月25日	大郷町民
	道路クリーン作戦	業者のボランティアによる1日ゴミ収集(道路沿い)	大郷町	町内主要道路沿い	8月8日	27人
富谷町	クリーン作戦	住民による町内一斉清掃	富谷町	町内全域	4月の第2日曜日、10月の第3日曜日	全町民
	町広報紙掲載	分別収集・リサイクル関連記事掲載	富谷町	富谷町全域	随時	全町民
大衡村	村内一斉清掃	村内全域を各地区毎に一斉清掃を実施	大衡村	村内全域	11月、3月	全村民
色麻町	道路清掃活動	各地区毎に道路の空き缶拾い、除草等を実施した。	色麻町道路愛護会	町内	年間を通して実施	約1,800人
	河川清掃活動	町内の河川清掃	色麻町河川愛護会	町内の河川、堤防	7月	約1,800人
	地域環境美化活動「ゴミ拾い隊事業」	住民と行政が協働で地域の環境美化活動を行うもので、空き缶等のゴミ拾い及び分別を実施した。	色麻町、色麻町公衆衛生組合連合会	町内	3月	約1,800人
加美町	町内清掃デー	町民総参加で、側溝清掃、道路沿い・空き地周辺等のごみ・空き缶・空きピンの回収をし、清掃活動を行った。	加美町	町内全域	4月13日、4月14日、4月19日	全町民
	加美町環境フェア	おのだ秋まつり会場にて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	加美町環境フェア実行委員会、加美町公衆衛生組合連合会、加美町	やくらい文化センター	10月25日～10月26日	約600人
涌谷町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝汚泥等の清掃を行うことで生活環境に対する町民意識を高める。	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	町内全域	4月、10月	延べ11,000人
	ごみ探偵団事業	環境問題への意識啓発は、「幼いうちから知ってもらうこと」で効果が上がることから、町内小学校4・5年生を対象に夏休みを利用して開催。ビデオ学習→施設見学→ワークショップ→修了証授与	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	涌谷町役場、パレット大崎、大崎広域リサイクルセンター	8月20日	8人
	クリーン奉仕活動支援事業	道路、公園等の公共空間を年間を通じて定期的かつ自主的に美化活動を行うボランティアに対し、清掃用具の支給を行い、その活動を支援する。	涌谷町			町内の11団体

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
美里町	町内一斉清掃	各地区ごとに住民による町内一斉清掃	美里町、美里町公衆衛生組合連合会	町内全域	8月第1日曜日	約5,000人
女川町	クリーン作戦	居住地周辺の清掃及び公園、道路、広場等公共の場の清掃	女川町	町内全域	6月1日 9月28日	4,893人
	海岸・沿岸美化運動	町内(離島含む)の防波堤・岸壁周辺等の清掃	女川町、女川町漁業協同組合	町内海岸、沿岸	7月18日	520人
	環境フェア	さんま収穫祭及び水産まつりにて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	女川町、女川町公衆衛生組合連合会	女川町魚市場	10月5日 12月27日	78,000人
本吉町	町内一斉清掃	町内全域を各地域ごとに一斉清掃を実施	本吉町環境美化推進協議会、本吉町公衆衛生活動推進協議会	町内全域	6月、9月	約3,000人
	海岸清掃	地域の小中学校、PTA、サーferクラブ等がそれぞれの地区の海岸を清掃	本吉町立大谷小中学校、本吉町立小泉小中学校、本吉町サーferクラブなど	大谷海岸、小泉海岸、登米沢海岸、大沢海岸、沖の田河口など	夏(海開きに併せて)、随時(台風、低気圧など)	約700人
南三陸町	リアス・クリーン作戦	町内全域の清掃活動	南三陸町	町内全域	7月20日	全町民
	河川愛護月間	河川の清掃活動[草刈・ごみ拾い]	南三陸町河川愛護会	町内11河川	7月1日～31日	約2,300人
	道路ふれあい月間	道路清掃活動[路肩の除草・側溝清掃・空き缶等の收拾・その他]	南三陸町	町内全道路	8月1日～31日	約3,500人
	南三陸クリーンアップ作戦	中高一貫教育の教育目標のひとつである「異年齢集団による社会性の育成」等の勤労体験実習としての清掃活動	連携型中高一貫教育推進協議会	駅周辺、道路、公園、漁港等公共施設	11月14日	1,100人
	2008南三陸町産業フェア(エコプラン2008)	イベント会場(2008南三陸町産業フェア)内にエコふれあいコーナーを設け、3R推進のためのパネル展示や分別ゲームやリサイクル製品をとおり、楽しみながらエコを体験し、環境に対する関心を高めた。	2008南三陸町産業フェア実行委員会(町や産業団体等で構成)	南三陸町地方卸売市場	11月2日	来場者49,000人
	ごみ減量・リサイクル週間啓蒙用横断幕の掲載	ごみ減量・リサイクル週間(環境月間兼ねる)啓蒙用横断幕をごみ収集車3台に掲載し、リサイクルの啓蒙をPRした。	南三陸町	町内全域	5月30日～6月6日	
	職員の環境美化推進活動	町内主要道路及び公園、施設等を職員で清掃を実施した。	南三陸町	町内全域	6月5日	110人
	環境月間清掃行事	一般廃棄物関連施設の清掃	南三陸町	クリーンセンター及び搬入路	6月6日	35人
	クリーンセンター見学と3Rのお話	町内小学校4年生を対象にクリーンセンターを見学し、ごみの処理についてと、3Rまなびあいブックを利用した講話	南三陸町及び名足小学校	南三陸町クリーンセンター(環境対策課)	6月13日	25人
講演会「家庭ごみ、資源ごみの取扱いについて」	町内八幡町行政区及び婦人防火クラブよりごみの分別方法と3Rについてを講演した。	八幡町行政区、婦人防火クラブ	八幡町地区公民館「せせらぎ会館」	6月19日	38人	

▼表3-1-8 環境保全に関する冊子等の作成状況

【環境政策課】

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
仙台市	グリーン購入ガイドブック	仙台市	冊子	当該資料のみ	平成21年8月
	せんだいグリーン文具 せんだいグリーンペーパー	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年8月
	事業者の皆様へグリーン購入をはじめませんか？	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年6月
	ごみ減量・リサイクルわかる本2008	仙台市、アメニティ・せんだい推進協議会	冊子	年に1回	平成21年3月
	環境学習ガイド	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	冊子	必要に応じて	平成18年3月
	杜々かんきょうレスキュー隊環境学習プログラム集	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	冊子(バインダー)	当該資料に年1回内容追加	平成20年3月
	仙台市の環境 平成19年度実績報告書	仙台市	(本編)冊子 (概要版)パンフレット	年に1回	平成20年10月
	仙台市環境報告書(平成20年度版)	仙台市	(本編)冊子 (概要版)パンフレット	年に1回	平成21年1月
	みんなでつくる緑の街	仙台市	パンフレット	年に1回	
	環境学習パートナーズリスト	仙台市	冊子	必要に応じて	
	仙台市自動車環境負荷低減計画(杜の都自動車グリーンプラン)	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成16年9月
	持続可能な開発に関する仙台－イクレイセミナー	仙台市	冊子	当該資料のみ	平成18年3月
	仙台市の地球温暖化対策と新エネルギー	仙台市	パンフレット	当該資料のみ	平成18年3月
	まちと地球にやさしい低公害車の普及に向けて	仙台市	パンフレット	当該資料のみ	平成18年12月
	平成21年度 資源とごみの分け方・出し方	仙台市	冊子	年に1回	平成21年3月
	みんなですすめよう!ごみ減量・リサイクル	仙台市	リーフレット	年に1回	平成20年12月
仙台市100万人のごみゼロ通信 ワケレター!	仙台市	リーフレット	年に3回	平成20年4月、7月、11月	
生ごみリサイクルハンドブック	仙台市	冊子	必要に応じて	平成18年3月	
石巻市	石巻の環境	石巻市	冊子	年に1回	平成21年3月
	石巻環境基本計画	石巻市	冊子	当該資料のみ	平成19年4月
	「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール受賞作品集	石巻市、石巻市環境美化推進協議会	冊子	必要に応じて	平成19年11月
	石巻市一般廃棄物処理基本計画	石巻市	冊子	当該資料のみ	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	石巻市	冊子	年に1回	平成21年2月
塩竈市	塩竈市の環境	塩竈市	冊子	年に1回	平成21年2月
	ごみの出し方虎の巻	塩竈市	冊子	必要に応じて	平成18年3月(保存版)
	生活ごみ収集カレンダー	塩竈市	カレンダー	年に1回	平成21年3月
	塩竈市環境基本計画	塩竈市	冊子・パンフレット	—	平成14年10月
気仙沼市	気仙沼市のかんきょう	気仙沼市	冊子	年に1回	平成20年10月
	気仙沼市環境基本計画	気仙沼市民生活部	冊子	当該資料のみ	平成19年11月
	気仙沼市環境基本計画概要版	気仙沼市	パンフレット	当該資料のみ	平成20年2月
	気仙沼市のごみ出しルール	気仙沼市	ポスター	必要に応じて	平成18年3月

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
気仙沼市	唐桑町公衛連だより	気仙沼市、唐桑町公衆衛生組合連合会	チラシ	年に3回	平成20年7月、9月、12月
	気仙沼市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画	気仙沼市	冊子	当該資料のみ	平成19年8月
	廃棄物対策の概要	気仙沼市	冊子	年に1回	平成20年11月
白石市	広報「しろいし」	白石市	冊子	毎月	
	ごみの分別・出し方ガイドブック	白石市	冊子	必要に応じて	平成15年4月
	白石市環境基本計画	白石市	冊子	当該資料のみ	平成21年3月
名取市	なとりのかんきょう	名取市	冊子	年に1回	平成21年3月
	リサイクル16分別とごみ2分別の出し方	名取市	パンフレット	年に1回	平成21年3月
	名取のごみとリサイクル(清掃推進員の手引き)	名取市	冊子	年に1回	平成21年3月
角田市	よくわかる!ごみの分別と出し方	角田市	冊子	必要に応じて	平成17年4月
	ごみ収集カレンダー	角田市	カレンダー	年に1回	平成20年3月
多賀城市	環境問題学習テキスト「エコ博士のおらほの環境」	多賀城市	冊子	年に1回	平成20年3月
	ごみの分別と出し方	多賀城市市民経済部生活環境課	冊子	必要に応じて	平成16年3月
岩沼市	保存版ごみの分け方と出し方	岩沼市	冊子	必要に応じて	平成16年4月1日
	ごみカレンダー	岩沼市	冊子	年に1回	平成21年3月1日
	保存版ごみ・資源物の分別区分一覧(50音別)	岩沼市	冊子	必要に応じて	平成16年4月1日
登米市	登米市環境基本計画の概要版	登米市	パンフレット	当該資料のみ	平成20年7月27日
	登米市自然環境保全地域ガイドマップ	登米市	リーフレット	当該資料のみ	平成21年3月27日
	伊豆沼・内沼の自然野鳥観察ガイドマップ	登米市	リーフレット	当該資料のみ	平成21年3月25日
栗原市	ごみ収集カレンダー	栗原市	カレンダー	年に1回	平成18年3月
	鶯小エコ通信(エコスクール関係)	鶯沢小学校	リーフレット	年に4~5回	不定期
	ごみの出し方(保存版)	栗原市	冊子	必要に応じて	平成19年4月
東松島市	エンジョイ環境ライフ	東松島市環境課	東松島市広報に1ページ割り当て	年に12回	毎月1日発行
	ごみ収集カレンダー	東松島市環境課	カレンダー	年に1回	平成20年4月1日
	東まつしましの環境	東松島市	冊子	年に1回	平成20年5月
	家庭ごみの出し方	東松島市	冊子	全世帯に配布	平成19年3月
大崎市	ごみの分別と出し方	大崎市	冊子	年に1回	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	大崎市	冊子	年に1回	平成20年3月
蔵王町	ごみの分別と出し方	蔵王町	冊子	当該資料のみ	平成16年3月
	ごみの収集カレンダー	蔵王町	ポスター	年に1回	平成20年3月
七ヶ宿町	ごみの分別・出しかたガイドブック	七ヶ宿町	冊子	必要に応じて	平成16年3月
大河原町	ごみの分別と出し方	大河原町	冊子	必要に応じて	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	大河原町	ポスター	年に1回	平成21年3月

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
村田町	ゴミ分別・収集カレンダー	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	カレンダー	年に1回	平成21年3月
	保存版ごみの区分と出し方～こんなごみどうするの！！～	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	冊子	必要に応じて	
柴田町	ごみの出し方カレンダー	柴田町、柴田町公衆衛生組合連合会	カレンダー	年に1回	平成21年3月12日
	ごみ分別の手引き&辞典	柴田町	冊子	当該資料のみ	平成16年3月19日
川崎町	ごみ収集カレンダー	川崎町	カレンダー	年に1回	平成21年3月
	ごみの分別と出し方	川崎町	リーフレット	必要に応じて	平成21年3月
丸森町	ごみの分け方早見表	丸森町	冊子	必要に応じて	平成17年3月
	ごみ収集カレンダー	丸森町	ポスター	年に1回	平成21年3月
亘理町	亘理町ごみ収集日日程カレンダー	亘理町	カレンダー	年に1回	平成21年3月
	亘理町家庭ゴミの分け方と出し方	亘理町	冊子	必要に応じて	平成16年3月
	3Rでごみの減量化	亘理町	冊子	当該資料のみ	平成20年4月
	亘理町の紙の分別	亘理町	リーフレット	必要に応じて	平成20年3月
山元町	家庭ゴミの正しい分け方と出し方	山元町、山元町公衆衛生組合連合会、亘理名取共立衛生処理組合	ポスター	年に1回	平成16年4月1日
	山元町ごみ収集カレンダー	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	冊子	年に1回	平成16年4月1日
松島町	ごみの分別と出し方	松島町	ポスター	必要に応じて	平成15年12月
	保存版 リサイクル辞典	松島町	冊子	必要に応じて	平成15年12月
七ヶ浜町	色別ゴミ出しカレンダー	七ヶ浜町	カレンダー	年に1回	
	保存版 プラスチック製容器包装の分別が始まります！	七ヶ浜町	パンフレット	必要に応じて	平成15年9月
	ごみの減らし方・分け方・出し方	七ヶ浜町	冊子	必要に応じて	平成15年11月
	EM暮らしに役立つ微生物	七ヶ浜町環境生活課 七ヶ浜町環境美化推進員会	冊子	必要に応じて	平成19年6月
利府町	ごみの分別と出し方(ごみカレンダー)	利府町	ポスター・カレンダー	年に1回	平成21年3月13日
	ごみ分別百科事典	利府町	冊子	必要に応じて	平成16年3月末
大和町	ごみ収集計画表(改訂版)	大和町	冊子	必要に応じて	平成16年3月
	まほろばの里大和町の環境基本条例(大和町環境基本条例のあらまし)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	七ツ森のみどり豊かな環境共生のまちたいわ(大和町環境基本計画)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	七ツ森の緑豊かな環境共生のまちたいわ(大和町環境行動計画)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成16年3月
	まほろば環境探偵団(大和町環境副読本)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	大和町自然環境マップ	大和町	冊子	当該資料のみ	平成17年3月
大郷町	ごみ分別と収集日日程表	大郷町	パンフレット	不定期発行	
富谷町	ごみ分別と収集日日程表	富谷町	冊子	必要に応じて	平成15年4月

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
大衡村	ごみ分別と収集日程表	大衡村	パンフレット	不定期発行	
色麻町	ゴミ収集カレンダー	色麻町	カレンダー	年に1回	平成17年4月
	家庭ごみの出し方	色麻町	ポスター	年に1回	平成17年4月
加美町	ゴミ収集カレンダー	加美町	カレンダー	年に1回	平成21年4月
	家庭ごみの出し方	加美町	ポスター	年に1回	平成17年4月
色麻町	ゴミ収集カレンダー	色麻町	カレンダー	年に1回	平成17年4月
	家庭ごみの出し方	色麻町	ポスター	年に1回	平成17年4月
涌谷町	資源物・ごみ分別一覧表	大崎地域広域行政事務組合	ポスター	必要に応じて	平成18年3月
	ごみ収集日程表	涌谷町	チラシ	年に1回	平成21年3月
美里町	資源物・ごみ収集カレンダー(小牛田地域)	美里町	ポスター	年に1回	平成20年3月
	家庭ごみ収集カレンダー(南郷地区)	美里町	ポスター	年に1回	平成20年3月
女川町	おながわ町民カレンダー	女川町、女川町教育委員会	カレンダー	年に1回	平成20年3月
	女川町ごみ分別辞典	女川町町民課	冊子	全世帯に配布	平成17年2月
本吉町	家庭ごみの出し方	本吉町	ポスター	不定期発行	平成14年4月1日
	広報「もとよし」、広報「おしらせ版」	本吉町	冊子	年に12回	毎月
南三陸町	保存版「家庭ごみの分け方・出し方・減らし方」	南三陸町	冊子	必要に応じて	平成19年3月
	資源物・燃やせないごみ収集カレンダー	南三陸町	パンフレット	年に1回	3月

▼表3-3-1 民間団体の取組事例

【環境政策課】

○環境保全のための事業

取組の名称	団体名称	平成20年度の活動内容
ラムサール記念公園管理事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	サンクチュアリセンターに併設されているラムサール記念公園の除草などの管理を行った。
伊豆沼・内沼周辺環境整備事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	水生植物園、除草作業、野生ハス田の管理、ヤナギ類の刈り取り、観察路の管理など、公有地における各種管理作業を行った。
伊豆沼・内沼ゼニタナゴ復元プロジェクト	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	在来生態系を復元するための総合的な保全の取り組みである伊豆沼・内沼ゼニタナゴ復元プロジェクト事業で、ブラックバスの駆除、在来魚の復元、植生の復元を目標に活動を行った。また、プロジェクト会議を開催し、ボランティアと共に人工産卵床を用いたバス駆除や稚魚の駆除等を行った。
地域の環境緑化推進助成事業	社団法人宮城県緑化推進委員会	県土緑化の推進を図るため、市町村に対して事業助成を行った。
MELON情報センター	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	ホームページやMELON-netの充実を図るとともに、メールマガジンの発行を行い、環境とくらしに関する情報や意見交換の場を提供している。
ストップ温暖化センターみやぎ	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	地球温暖化防止活動をサポートするため、環境学習への講師派遣、地球温暖化防止活動推進員研修の開催などの普及啓発活動のほか、エコdeスマイルコンテストinみやぎの開催等を行っている。

○調査・研究

取組の名称	団体名称	平成19年度の活動内容
調査研究事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	「日本の湿地環境保全に資する研究・保全ネットワークの構築：ラムサール条約湿地伊豆沼・内沼からの発信」等研究員の成果として、学術論文(17本)、普及書(4本)、学会発表(3本)、学術誌の査読(8本)があったほか、専門分野の研究を進めた。このほか、大学との共同研究や各種団体の調査研究援助、技術指導などを行った。
廃棄物の適正処理・再資源化研究会	財団法人宮城県環境事業公社	県内で廃棄物の減量化、再資源化に取り組んでいる企業との情報交換を目的に開催。また、取組事例を掲載した冊子を2,000部発行。 参加企業：12社 場所：KKRホテル仙台 開催回数：3回
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	在仙の3つのプロスポーツの運営会社と連携して、スタジアム、アリーナから排出するごみの削減、ごみ減量のためのシステムづくりを目標とし、最終的にはチーム、行政、市民、企業と連携し「環境に配慮したまちづくり」を目指している。

○イベント・啓発等

取組の名称	団体名称	平成19年度の活動内容
伊豆沼・内沼自然フォトコンテスト	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	栗原市・登米市との共催で伊豆沼の自然とそれにふれあう人々を題材とするフォトコンテストを実施し、環境保全の重要性の啓発を行った。
自然保護思想の普及活動	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	各種研修会や自然観察会の講師対応(39件)打合せ・会議(36件)等のほか、多くのマスコミ取材を応じ自然保護思想の普及に努めた。
植物の植栽などのボランティアの支援	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	地元小中学校及び地元愛鳥会によるマコモ植栽のほか、東北電力等によるニシキギの植栽並びに、土地改良区及び漁協のクリーンキャンペーンといったボランティア活動を積極的に受け入れ支援した。
伊豆沼・内沼自然体験講座	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	年9回開催し、延べ234人の親子を受け入れ、水生動植物の観察やバードウォッチングなどを行い、沼の自然を知る機会を提供した。
伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	45回(9月23日)には1,485人の参加、3.2トンのゴミを収集し、46回(3月22日)には848人参加、6トンのゴミを収集した。
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリ友の会の会の支援	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	サンクチュアリセンター諸活動の普及発展に寄与することを目的に設立した宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター友の会が開催した自然観察会に支援を行い、自然保護思想の啓発を行った。
地域内巡回・指導	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	沼周辺を随時巡回し、公有地の異変やゴミの不法投棄の監視を行った。また、釣り人や観察者に対してはマナー遵守をお願いした。このほか、国指定伊豆沼鳥獣保護区管理員からも沼周辺に関する情報を随時収集した。
森林環境、自然環境保全啓発事業	森林非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	一般県民を対象とした環境保全普及啓発事業として「みやぎもりもり教室」「こもれびウッドランドクラブ」等、各種啓発イベントを85回開催し、延べ1,991人の参加があった。また、小学校や市民センターが行う自然観察会等への協力・講師派遣を行った。
県民の森クリーンアップ大作戦	森林非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	ボランティア約170人の参加による県民の森クリーンアップ大作戦を行い、不法投棄された約2トンのゴミを収集した。
環境シンポジウム	財団法人宮城県環境事業公社	テーマ:「地球と人にやさしいライフスタイル」 開催日:平成20年10月17日(金) 場所:仙台市泉文化創造センター(イズミティ21) 演題Ⅰ「中国環境最前線～中国の環境問題と環境ビジネスの今後を探る」 演題Ⅱ「原油高騰局面における石油情勢」 出席者:280名
環境セミナー	財団法人宮城県環境事業公社	開催日:平成21年2月3日(金) 場所:仙台市戦災復興記念館 演題Ⅰ「金属資源循環と都市鉱山の真実」 演題Ⅱ「新エネルギーの取り組み 葛巻町の挑戦」 出席者200名
廃棄物の減量化・再資源化事例発表会	財団法人宮城県環境事業公社	県内で先進的な取り組みを行っている4社の事例発表を行うことによって、他企業への更なる取り組みの啓蒙普及を図ることを目的に開催。 開催日:平成20年12月12日(金) 場所:仙台市泉文化創造センター(イズミティ21) 出席者:270名
地域に開かれた環境共生型工業団地整備プロジェクト「第1回植樹祭」	仙台北部中核都市建設連絡協議会	10月18日、第二仙台北部中核工業団地の公共用地で、地元の小学生・住民、工業団地内立地企業従業員290名が参加し、コナラ等の周辺地域に植生する在来種421本の植樹を行った。
(MELON)水部会	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	身近な水環境の調査、蒲生干潟観察会、冬の渡り鳥観察会の開催のほか、仙台郊外の水にまつわる史跡、言い伝え等を調査、記録する「水の神様を探せ～水の神様マップづくり～」を実施した。
(MELON)緑・食部会	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	「農・食・緑」の3つの柱を基本とした活動を継続。環境市民講座「田んぼの学校」「米粉パンをつくろう」を開催した。
(MELON)企業&環境プロジェクト	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	各企業の枠を越えて、企業の環境に対する取り組みについて考え、学びあうことを目的に活動。市民講座では、「ごみ処理&ごみゼロ工場見学会」を開催した。
(MELON)ごみ減量プロジェクト	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	「ごみ減量」がテーマのプロジェクト。4月に、『「もったいない」をはじめよう～MELONごみ減量プロジェクト～』を開催し、身近なごみ減量をテーマにした普及啓発活動を開催した。
(MELON)CLUB—FOREST	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	大学生を中心とした環境サークルと共催で、身近なエコのきっかけづくりとして、エコ芋煮会等、年3回環境サロンを開催した。